EPSON
EXCEED YOUR VISION

Multimedia Storage Viewer™

P-5000/P-3000

操作ガイド（基本編）



お使いになる前に

使ってみましょう

フォトストレージとして使う・・・・30
フォトビューワとして使う・・・・・・37
ポータブル音楽プレーヤーとして使う・・41

便利な機能

こんなときは

付録

―本書は製品の近くに置いてご活用ください―

このたびは、弊社製品「 Multimedia Storage Viewer™ P-5000/P-3000 」をお買い上げいただきありがとうございます。本書および電子マニュアルには本製品を正しく安全にお使いいただくための使い方が記載されています。本書および電子マニュアルをよくお読みになり、内容をご理解の上、正しくお使いください。
また、本書は製品の不明点をいつでも解決できるように、いつでも見ることができる場所に、「保証書」とともに大切に保管してください。

マニュアルについて

本製品には次のマニュアルが同梱されています。

操作ガイド（基本編）<本書>

ご購入後、初めてお使いになるときの準備や基本的な操作を説明しています。
また、本製品を使っていて困った状態になったときや、アフターサービスについてお知りになりたいときに、お読みください。

操作ガイド（詳細編）<電子マニュアル>

本製品を使いこなしていただくための便利な機能や設定について説明しています。また、本製品の仕様や扱えるデータ形式、お手入れの仕方などの保守についてお知りになりたいときに、お読みください。

電子マニュアルは PDF 形式のマニュアルで、付属のソフトウェアと一緒に本製品のハードディスクに収録されています。
電子マニュアルは、ソフトウェアのインストール時に、同時にパソコンにインストールされます。（☞ 本書「電子マニュアルのご紹介」）

クイック操作ガイド

本製品のハードディスクには、簡単な操作ガイド（JPEG ファイル）が収録されています。不要な方は削除してください。
収録されている場所については、電子「Epson Link2 を使用せずに取り込む」－「ビューワのフォルダ構成」を参照してください。

本書中の画面 / イラストについて

本書に掲載している画面とイラストは P-5000 のものを使用していますが、操作は P-3000 のものと同じです。

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

!注意	必ず知っておいていただきたいことを記載しています。	参考	知っておくと便利なことを記載しています。
☞	関連した内容の参照先を示しています。	電子	電子マニュアルの参照先を示しています。

安全にお使いいただくために

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		

■本体の取り扱いについて

⚠警告
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。
AC アダプタを使用している場合は、雷が鳴り始めたら使用しないでください。感電の原因となります。その際、速やかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜き、バッテリを取り外してください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。分解や改造はしないでください。けがや感電・火災の原因となります。引火・爆発の原因となります。
開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災の原因となります。

⚠警告

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。配線を誤ると、火災のおそれがあります。	
布などで覆った状態で使用しないでください。 熱によるケースの変形や、感電・火災のおそれがあります。	禁止
可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。（電源をオフにしてください。） 引火・爆発の原因となります。	禁止
歩行中や、自動車・オートバイ・自転車などを運転しながら使用しないでください。転倒・交通事故などの原因となります。	禁止
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。 落ちたり、壊れたりして、けがをするおそれがあります。	禁止
液晶モニタが破損した場合は、中の液晶に十分注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。 • 皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で流し石鹸でよく洗浄してください。 • 目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低 15 分間洗浄したあと、医師の診断を受けてください。 • 飲み込んだ場合は、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出したあと、医師の診断を受けてください。	
はじめから大きな音量にしないでください。 突然大きな音が出て耳をいためるおそれがあります。	禁止
大きな音量で長時間聞かないでください。 聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。	禁止
航空機内や病院などの使用を制限された区域では、現場の指示（機内アナウンス等）に従ってください。	

⚠注意

本製品を立てた状態で放置しないでください。 倒れると、本体の動作不良や故障の原因となります。	禁止
本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	禁止
本製品とコンピュータ（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびコンピュータ（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	禁止

■ AC アダプタの取り扱いについて

⚠警告
同梱の AC アダプタ（A351H）は本製品専用です。他の機器には使用しないでください。発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。
本製品には必ず、付属の AC アダプタ（A351H）をお使いください。付属品（または指定品）以外を使用すると、電圧や端子の極性が異なることがあり、発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。
指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。 • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。 • 破損した電源コードを使用しないでください。電源コードが破損したら、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 • 電源コードは、コネクタ部を持って取り外してください。 • 電源コードを加工しないでください。 • 電源コードの上にものを載せないでください。 • 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 • 電源コードが伸びきった状態では使用しないでください。 • 電源コードで AC アダプタを吊り下げないでください。 • 電源コードや AC アダプタのコネクタに、クリップなどの金属性のものを接触させないでください。 • 電源コードを熱器具の近くに配線しないでください。 • 電源コードのたこ足配線はしないでください。 • テーブルタップや分岐コンセントは使用しないでください。

⚠注意
電圧変動や電気的なノイズを発生する機器（大型モーターを使っている機器）の近くのコンセントをご使用しないでください。

万一、電源コードが傷んだ場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターにご連絡ください。

■ バッテリの取り扱いについて

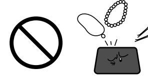
⚠危険
指定されたバッテリ（型番：PALB3）以外のバッテリは使用しないでください。 破裂・発熱・発火・液漏れのおそれがあります。

⚠危険

バッテリの分解は絶対にしないでください。
破裂・発熱・発火・液漏れのおそれがあります。



バッテリは絶対に外部短絡させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
発熱・発煙・発火・破裂したり、あるいは針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。



バッテリを火中または水中に投入しないでください。
発熱・発煙・破裂・発火・漏液の原因となります。



バッテリの端子にハンダ付けをしないでください。
発熱・破裂・発火・漏液の原因となります。



バッテリを火のそばや炎天下など、高温の場所（35℃以上）で使用・充電しないでください。また、60℃以上の場所に放置しないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。



バッテリを火のそばや炎天下などで充電しないでください。
高温になると充電できなくなったり、発熱・発煙・破裂・発火の原因となります。



バッテリを他の機器で充電したり、他の機器や他の用途に転用しないでください。バッテリを損傷させたり、機器を損傷させたりすることがあります。



バッテリに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
発熱・発煙・破裂・発火・漏液の原因となります。



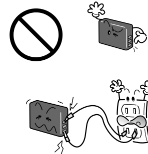
バッテリを使用中、充電中、または保管中に異臭が生じたり、発熱したり、変色、変形、漏液、その他今までと異なることに気がついたときは、機器から取り外し、使用しないでください。
そのまま使用すると、発煙・破裂・発火の原因となります。



バッテリが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因となります。

⚠警告

バッテリを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると感電・火災の原因となります。
- バッテリの金属部分にはさわらないでください。
- 指定されているリチウムイオンバッテリ以外は使用しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には、保管、放置しないでください。
- バッテリを電源コンセントや車のシガレットコンセントに直接接続しないでください。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
- 電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。



正しくお使いいただくために

■本体の取り扱いについて

- 本製品は精密な機械、電子部品で作られています。次のような場所での使用や保管は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
  - 湿度変化の激しい場所
  - 揮発性物質のある場所
  - 水に濡れやすい場所
  - ホコリや塵の多い場所
  - 火気のある場所
  - 強い磁気の近く（スピーカーの近くなど）
  - 冷暖房機具に近い場所
  - 温度変化の激しい場所
  - 振動や衝撃のある場所
- 本製品は、以下の環境で使用してください。
  - 温度 5 ℃～ 35 ℃（動作時）/ − 20 ℃～ 60 ℃（保管時）
  - 湿度 30 %～ 80 %（動作時、非結露）/ 10 %～ 80 %（保管時、非結露）

  ※特に炎天下など、製品が高温になる場所では使用しないでください。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。動作不良や故障の原因となり、けがをするおそれがあります。本製品の持ち運びや保管の際は、付属のキャリングケースに入れてください。
- 本製品を立てた状態で放置しないでください。倒れると、本体の動作不良や故障の原因となります。
- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）や、他の機器の振動が伝わる所など、振動しがちな場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、本製品が正しく動作しなくなるおそれがあります。
- 本製品の上に乗ったり、物を置かないでください。特に小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがをするおそれがあります。
- テレビ・ラジオに近い場所では使用しないでください。本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合していますが、微弱な電波を発信しております。お近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

■「つゆつき」について

寒いところから暖かいところへ急に持ち込むと、本製品の内部に水滴が生じる（結露する）ことがあります。内部に結露が生じた状態で使用すると故障することがあります。寒いところから暖かいところへ持ち込むときは、できるだけ本製品を密閉し周囲の温度になじませてから取り出してください。

■液晶モニタについて

- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- 液晶モニタの汚れは、電源がオフになっていることを確認し、中性洗剤を染み込ませてしっかり絞った柔らかい布で軽く拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は絶対に使用しないでください。
- AM ラジオやチューナーの近くでは使用しないでください。雑音電波の影響を受けることがあります。

■ハードディスクのご注意

- 本製品は精密電子機器ですので、強い磁気、強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境で使用・保管しないでください。データが壊れたり消失することがあります。

- データの書き込み、読み込み中に、振動を与えたり、メモリカードの抜き差しをしないでください。ハードディスクやメモリカードのデータが壊れたり、消失することがあります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。また、持ち運び時に過度の衝撃を与えないようにご注意ください。内蔵ハードディスクが故障したり、データを消失・破損させるおそれがあります。
- 「削除」「消去」などを行った場合でも、ハードディスク上のデータは完全に消去されていません。本製品を譲渡・廃棄する際にデータが流出するおそれがあります。(☞ 本書「正しくお使いいただくために」－「データをすべて削除したいとき」)
- 本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体からの静電気は、データを消失・破損させるおそれがあります。
- 本製品のハードディスクは絶対にフォーマットしないでください。フォーマットすると、製品が使用できなくなります。この場合の修理は有償になります。

■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、本製品やメモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。バックアップの方法については、本書「外付け HDD にバックアップデータを複製する」または 電子「パソコンにビューワのデータをバックアップする」を参照してください。
次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 強い磁気にさらされたとき
- 本体に過度の衝撃が加わったとき
- 故障や修理のとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。
データのバックアップ作業および復元作業は、弊社では行っておりません。お客様の責任の下、お客様ご自身で行っていただきますよう、お願いいたします。

■データをすべて削除したいとき

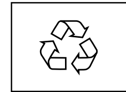
ハードディスクの特性上、「削除」「消去」などを行った場合でも、ハードディスク内のデータは完全に消去されてはいません。本製品を譲渡、廃棄する際にデータが流出するおそれがあります。本製品を廃棄するとき、譲渡するとき、貸すとき、修理に出すときなど、個人的な画像データを見られたくないときは、別途、市販のハードディスクのデータを完全に消去するツールを入手していただき、パソコンを使って対処されることをお勧めします。

■メモリカードを譲渡 / 廃棄するときのご注意

メモリカード（USB フラッシュメモリを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリカードを物理的に破壊することもお勧めします。

■バッテリの取り扱いについて

- 購入時には十分に充電されていませんので、お使いいただく前に必ず充電してください。
- 本製品を使用していないときでも、バッテリは少しずつ放電しています。お使いいただく前にはバッテリを充電することをお勧めします。
- バッテリを長くもたせるためには、できるだけこまめに本製品の電源をオフにすることをお勧めします。
- バッテリの特性上、十分に充電された状態でも寒冷地では使用時間が短くなります。バッテリをポケットに入れて暖めたり、予備のバッテリを用意するなどしてください。なお、カイロなどをご使用になるときは、カイロがバッテリに直接触れないよう、ご注意ください。
- バッテリを充電するときは、事前に放電したり、使い切る必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、周囲の温度が 5℃～ 35℃の場所で行ってください。低温で充電すると十分な充電ができません。また、高温で充電するとバッテリを劣化させるおそれがあります。
- このバッテリは、常温で使用した場合、約 300 回繰り返し充電することができます。（使用条件によって異なることがあります。）十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリの寿命と考えられます。このときは新しいバッテリをお求めください。
- 不要になったバッテリは、捨てないで最寄りの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。なお、バッテリパックは＋極、－極の金属端子部をテープなどで絶縁し、分解せずにリサイクル箱へお出しください。詳細については、有限責任中間法人　JBRC のホームページをご参照ください。
  ＜ http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html ＞



Li-ion

■ パソコンおよび周辺機器について

パソコン、プリンタなどの取り扱いは、各製品の取扱説明書をよくお読みになり、各メーカーが定める取り扱いに従ってください。

■ その他

- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

もくじ

- 安全にお使いいただくために …… 1
- 正しくお使いいただくために …… 5
- こんなことができます …… 10

●お使いになる前に …… 12

■ 箱の中身を確認します …… 12
■ 各部のなまえとはたらき …… 13
上面／正面 …… 13
底面 …… 14
側面 …… 14
ランプ部 …… 15
■ バッテリを充電する …… 16
バッテリをセットする …… 16
バッテリを充電する …… 17
■ 電源のオン／オフ …… 18
ホールドスイッチの使い方 …… 18
最初に電源を入れたときは …… 19
バッテリ残量を確認するには …… 19
■ ソフトウェアをインストールする …… 20
Epson Link2 のご紹介 …… 20
その他のソフトウェアのご紹介 …… 20
Adobe Bridge をお使いのお客様へ …… 21
使用できるパソコン …… 22
ビューワをパソコンに接続する …… 23
パソコンから取り外す …… 24
ソフトウェアのインストール方法 …… 25
■ 電子マニュアルのご紹介 …… 28
電子マニュアルの起動方法 …… 28
■「MyEPSON」について …… 29
すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ …… 29

●使ってみましょう ………………………………………… 30

■ フォトストレージとして使う ……………………30
- 使用できるメモリカード ……………………………… 30
- メモリカードのデータをバックアップする ………… 31
- メモリカードのデータをすべて削除する …………… 33
- パソコンにデータをバックアップする ……………… 35

■ フォトビューワとして使う ………………………37
- 画像を表示する ………………………………………… 37

■ ポータブル音楽プレーヤーとして使う …………41
- 音楽データを取り込む ………………………………… 41
- 音楽を聞く ……………………………………………… 43

●便利な機能 ………………………………………… 45

■ 外付け HDD にバックアップデータを複製する ……45
- 使用できる外付けハードディスク …………………… 45
- 外付けハードディスクを接続する …………………… 46
- 「バックアップデータの差分コピー」機能でバックアップする ……… 47

●こんなときは ………………………………………… 48

■ こんなメッセージが表示されたときは …………48
■ 故障かな？と思ったら ……………………………49

●付録 ………………………………………………… 55

■ 保管するときは ……………………………………55
- 長期間使用しないとき ………………………………… 55

■ 商標・規制などについて …………………………56
■ サービス・サポートのご案内 ……………………59
- エプソンインフォメーションセンター ……………… 59
- インターネットサービス ……………………………… 59
- ショールーム …………………………………………… 59
- パソコンスクール ……………………………………… 59
- 保守サービスのご案内 ………………………………… 59

■ 索引 …………………………………………………61

こんなことができます

フォトストレージとして使う

デジタルカメラで撮影した画像をその場でバックアップし、確認できます。（☞ 本書「フォトストレージとして使う」）
ハードディスクは余裕の大容量 80GB（P-5000）/ 40GB（P-3000）を搭載、メモリカードの容量不足を解消します。
また、JPEG データは 3000 万画素まで対応、各社 RAW データも簡易表示が可能です。

フォトビューワとして使う

4.0 インチ、640 × 480 画素の高精細大画面。液晶モニタそのものの高密度化・高精細化により、滑らかでリアルな画像の高画質表現が可能です。

★目的に合わせて表示の仕方を選べます。最大 400% 拡大で画質を厳しくチェックしたり、一度に多数の画像を確認したいときは、64 個の画像をサムネイル表示して見ることができます。（☞ 本書「画像を表示する」、☞ 電子「画像を拡大する」）



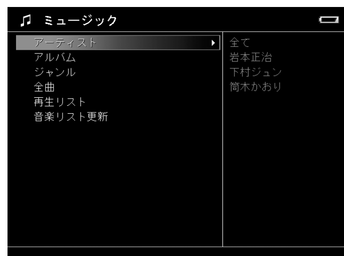
★ヒストグラム表示や、白飛び／黒つぶれ警告により、露出確認が簡単にできます。（☞ 電子「画像の情報を表示する」）

★いろいろな映像効果でスライドショーを楽しめます。その場で楽しむだけでなく、友人たちと画像データを持ち寄ってテレビで見たり、ビューワに保存した音楽を BGM にして楽しんだりできます。（☞ 電子「スライドショーを見る」）



ポータブル音楽プレーヤーとして使う

「MP3」、「AAC（MPEG4）」、「WMA」形式の音楽データを再生できます。
再生リスト機能が搭載されており、聞きたい曲を、ジャンルやアーティスト名から絞り込んで探せます。（☞ 本書「ポータブル音楽プレーヤーとして使う」）
また、お好みの曲だけを集めてオリジナルの再生リストを作ったり、イコライザ機能を使って音質調整もできます。（☞ 電子「音楽の再生」）



付属のソフトウェア「Epson Link2」を使うと、再生リストの編集も簡単にできます。（本製品でも再生リストの編集は可能です。）

レーティングを使って画像に優先度を付ける

マーキングに便利なレーティング機能を装備、画像の整理が簡単にできます。（☞ 電子「レーティングを設定する」）

★レーティングは 5 段階。優先度に応じて、「★」を 1 ～ 5 個付けます。付けた★の数ごとに仮想アルバムが作られます。このアルバムで、画像の表示はもちろん、コピーや印刷ができます。

★付属のソフトウェア「Epson Link2」を使うと、レーティング情報を保持してデータをパソコンにコピーできます。Adobe Bridge* のレーティング情報として活用可能です。

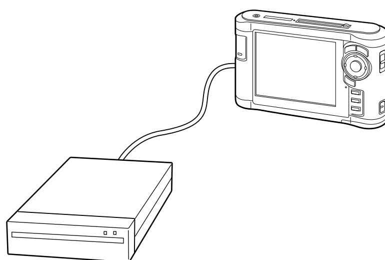
* Adobe Bridge: Adobe 社のファイル管理ソフトウェアです。本製品には添付されていませんので、別途購入が必要です。



外付けハードディスクにデータをコピー／バックアップする

USB インターフェイスホストコネクタを搭載しているため、パソコンがなくても、ハードディスクを直接本製品に接続して、データを相互にコピーできます。

★「バックアップデータの差分コピー」機能を使うと、ビューワの「バックアップデータ」フォルダ内のデータを、外付けハードディスクへ日付別フォルダ単位で書き出し可能です。しかも、未コピーフォルダだけを自動識別して転送します。
常に「バックアップデータ」フォルダと同じデータを保持できます。（☞ 本書「外付け HDD にバックアップデータを複製する」）

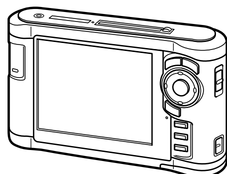


★カードリーダーを使って、本製品のカードスロットに対応していないメモリカードも扱えます。また、デジタルカメラから直接バックアップすることもできます。（☞ 電子「USB デバイスのデータをビューワに取り込む」）

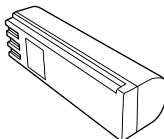
お使いになる前に

箱の中身を確認します

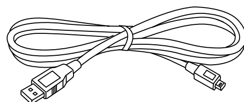
以下のものが同梱されていること、それぞれの部品に損傷がないことをお確かめください。万一不都合がございましたら、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。



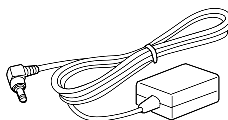
□ 本体



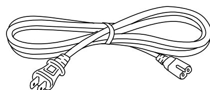
□ リチウムイオンバッテリ
型番： PALB3



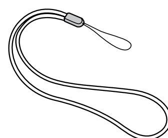
□ USB ケーブル
（パソコン、PictBridge 対応プリンタとの接続用）



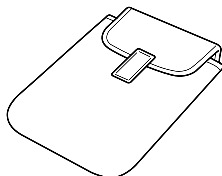
□ AC アダプタ本体



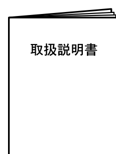
□ AC100V 用電源コード



□ ストラップ



□ キャリングケース



□ P-5000/P-3000
操作ガイド（基本編）
＜本書＞

その他

□ 保証書

※このほかにも各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

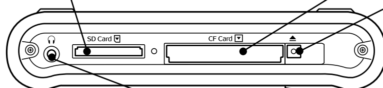
参考

本製品を持ち運ぶときや保管するときは、キャリングケースをお使いください。

各部のなまえとはたらき

上面／正面

上面



SD メモリーカードスロット

SD メモリーカード、MMC（マルチメディアカード）を挿入します。

CF カードスロット

CF カード、マイクロドライブを挿入します。

CF カードイジェクトボタン

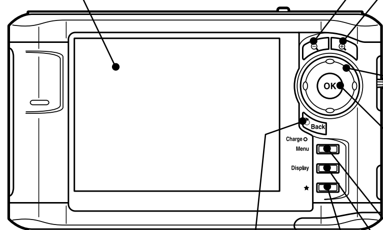
CF カード、マイクロドライブを取り出すときに押します。

ヘッドホン出力コネクタ（ステレオ）

ヘッドホンを接続します。

※本製品にはヘッドホンは付属されておりません。お手持ちのヘッドホンをお使いください。

正面



4.0 型高精細液晶モニタ

操作画面や画像データを表示します。

【Zoom －】ボタン

【Zoom ＋】ボタン

静止画を拡大／縮小表示するときに押します。
動画や音楽再生時は、音量を調整するときに押します。

【↑ ↓ ←→】キー（4-Way（フォーウェイ） リング）

項目を選ぶときに押します。

【OK】ボタン

確定するときに押します。

【Back】ボタン

操作を中止するときや、1 つ前の画面に戻るときに押します。

【★】ボタン

画像データにレーティング（優先度）を付けるときに押します。また、データを選択するときにも使用します。

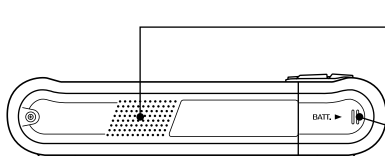
【Menu】ボタン

ポップアップメニューを表示するときに押します。実行できる操作項目が表示されます。

【Display】ボタン

操作説明や画面の情報を表示するときに押します。

底面



スピーカー

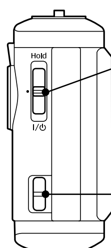
操作音、動画の音声、音楽を再生します。

バッテリカバー

バッテリを挿入します。

側面

右側面



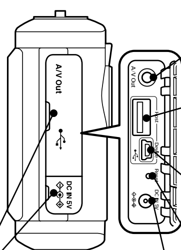
電源スイッチ

（ホールド機能付）
電源をオン／オフします。また、他のボタン操作を受け付けないように、ホールドすることができます。

ストラップ取付部

ストラップを取り付けます。

左側面



ゴムカバー

ビデオ出力コネクタ

ビデオケーブル（別売）を接続します。

USB インターフェイスホストコネクタ

（USB2.0 ハイスピード対応）
外付けハードディスクやカードリーダー、デジタルカメラなど USB デバイス（USB マスストレージクラス）と接続するとき、USB ケーブルを接続します。

USB インターフェイスデバイスコネクタ

（USB2.0 ハイスピード対応）
プリンタやパソコンと接続するとき、USB ケーブルを接続します。

電源コネクタ

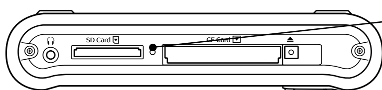
AC アダプタを接続します。

リセットボタン

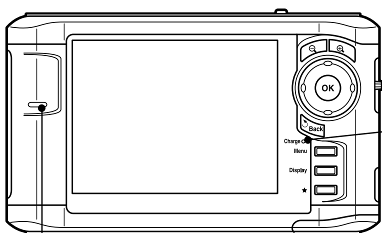
押すと、本製品が再起動します。本製品の動作が不安定になったときに押します。（☞ 本書「故障かな？と思ったら」－「リセットの仕方」）

ランプ部

上面



正面



アクセスランプ(オレンジ)

メモリカードへのアクセス状況を示します。

- 点灯：　アクセス中です。
- 消灯：　アクセスしていません。

充電ランプ(グリーン／オレンジ)

バッテリ充電時の状態を示します。

- グリーン点灯：充電中です。
- 消灯：　充電が完了しました。
- オレンジ点灯：
  バッテリがセットされていません。または、バッテリ異常が発生しているため充電できません。(☞ 本書「バッテリを充電する」)

イルミネーションランプ(ブルー)

動作状態を示します。

- 点滅：　各種処理中です。または、省電力機能が働き、液晶モニタがオフになっています。
- 消灯：　上記以外の状態です。

お使いになる前に

バッテリを充電する

バッテリを本体にセットして、AC アダプタを接続しましょう。自動的に充電が始まります。

!注意

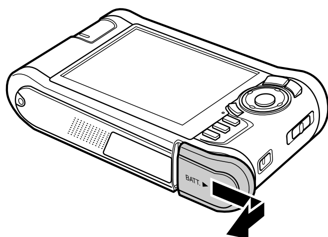
本製品は専用のバッテリ（型番：PALB3）と AC アダプタ以外使用できません。

- 付属のバッテリと AC アダプタは、他の機器や他の用途に使用しないでください。
- 付属のバッテリは必ず本製品で充電してください。（本製品以外の機器で充電しないでください。）
- バッテリの向きに注意してセットしてください。逆向きのまま無理に押し込むと故障の原因となります。

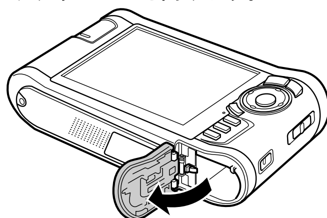
バッテリをセットする

以下の手順でバッテリを本体にセットします。

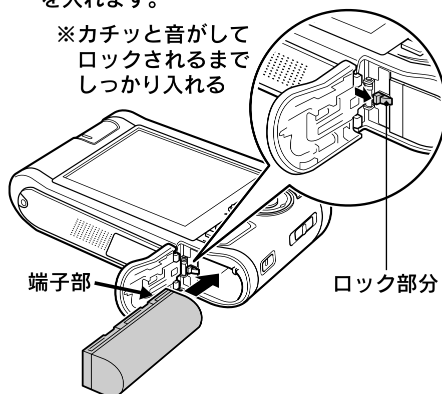
1 バッテリカバーを外側へずらします。



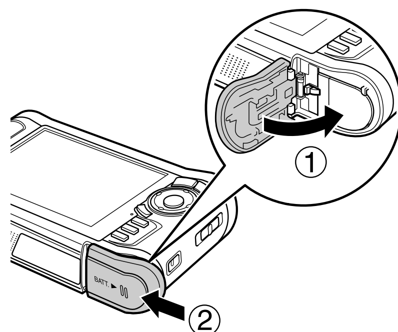
2 バッテリカバーを開けます。



3 端子部が奥になるようにバッテリを入れます。



4 バッテリカバーを閉じます。



バッテリの取り外し方法

バッテリを取り外すときは、ロック部分を 3 の矢印と逆にスライドしてロックを外します。3 のバッテリをセットする矢印と逆に、バッテリを引き抜きます。

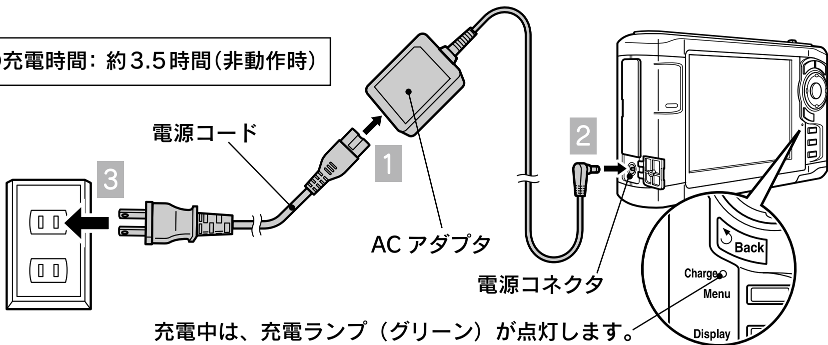
バッテリを充電する

以下の手順でバッテリを充電します。AC アダプタを接続すると、充電ランプが点灯し自動的に充電が始まります。充電ランプが消灯したら、充電完了です。満充電時の使用時間については、電子「本製品の仕様」を参照してください。

1 AC アダプタと電源コードを接続します。

2 AC アダプタのジャックを電源コネクタへ差し込みます。

3 プラグをコンセントへ差し込みます。



注 意

- AC アダプタを接続する前に、必ずバッテリをセットしてください。AC アダプタのみで使用すると、停電や不意の電圧低下により本製品のハードディスクに保存したデータが壊れる可能性があります。
- 充電ランプがオレンジ色で点灯しているときは、バッテリがセットされていないか、バッテリの温度が高くなっている、またはバッテリが破損しているため充電されません。
  バッテリがセットされていた場合は、AC アダプタを取り外し 30 分程経ってから、再度 AC アダプタを接続してください。それでもオレンジ色で点灯するときは、バッテリが破損している可能性があります。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センター（☞ 本書裏表紙）にご連絡ください。
- バッテリの端子が汚れていると、充電されない（充電ランプが点灯しない）ことがあります。乾いた柔らかい布で端子部の汚れをふいてください。

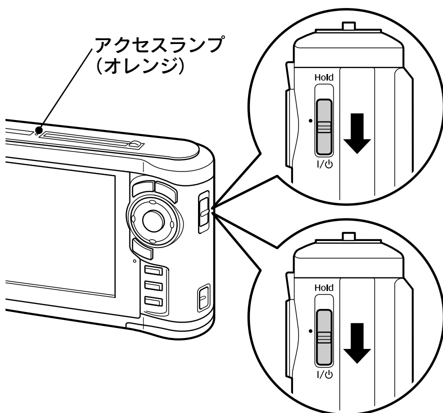
参考

- 動作中の充電時間は非動作時よりも長くなります。
- 本製品は、AC アダプタを接続して使用することができます。
  印刷時、パソコン接続時、USB デバイス接続時は、必ず AC アダプタを接続してください。不意のバッテリ切れ（電圧低下）などにより本製品のハードディスクに保存したデータが壊れる可能性があります。また、音楽リスト更新時は時間がかかる場合がありますので、AC アダプタを接続して使用することをお勧めします。

電源のオン／オフ

バッテリをセットして AC アダプタを接続したら、電源をオンにしてみましょう。

※初めて本製品の電源をオンにしたときは、表示言語の設定画面が表示されます。本書「最初に電源を入れたときは」の手順に従って、表示言語と日時の設定を行ってください。



電源をオンにする

スイッチを下に押し下げる

電源をオフにする

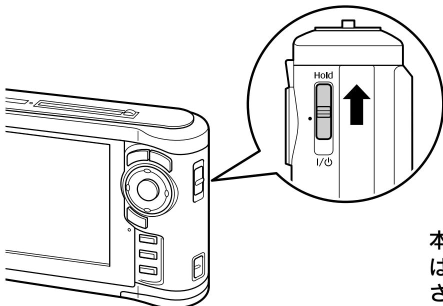
スイッチを下に『Shutting Down…』と画面に表示されるまで押し下げる

参考

アクセスランプ（オレンジ）が点灯しているときに電源スイッチを押し下げた場合は、ファイルへのアクセスが途切れた時点で電源がオフになります。

ホールドスイッチの使い方

スライドショーや音楽再生時など、他の操作を受け付けないようにボタン操作を無効にすることができます。（ホールド機能）



ボタン操作を無効にする

スイッチを上に押し上げる

本体のホールドスイッチがホールド状態のときは、画面右上にホールドマーク（Hold）が表示されます。

参考

- 本製品はバッテリの無駄な消耗を防ぐため、省電力機能を備えています。（☞ 電子「省電力機能について」）
- AC アダプタ接続中に何も操作しない状態が一定時間続くと、スクリーンセーバーとしてスライドショーが開始されます。（☞ 電子「スクリーンセーバーについて」）

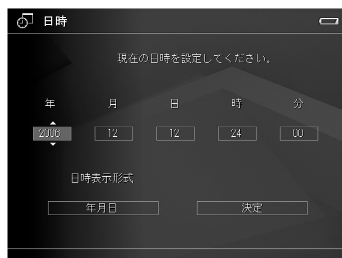
最初に電源を入れたときは

初めて本製品の電源をオンにしたときは、表示言語を設定する画面が表示されます。以下の手順に従って、表示言語と日時を設定してください。

1 表示言語を設定します。

【↑ ↓】で言語を選び、【OK】を押します。
言語を設定すると、日付と時刻を設定する画面が表示されます。

2 日付と時刻、表示形式を設定します。



①【← →】で設定する項目（年／月／日／時／分／日時表示形式）に移動します。

②【↑ ↓】または【Zoom ＋－】で数値を変更します。
日時表示形式は、年月日／月日年／日月年から選びます。

※数値を変更後【OK】を押すと、次の項目に移動します。

3 設定し終わったら、「決定」を選択して【OK】を押します。

HOME 画面が表示されます。

！注意

表示言語を設定した後は、不用意に言語を変えないようにしてください。
言語の設定を変更すると、ファイルやフォルダにアクセスできなくなることがあります。

参考

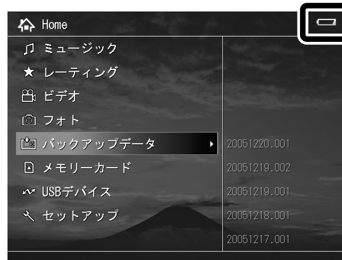
長期間使用せずに保管していた場合も、電源を入れたときに日時の設定が必要になることがあります。（☞ 本書「長期間使用しないとき」）

バッテリ残量を確認するには

バッテリ残量は、画面右上のバッテリマークで確認できます。状況に応じて、充電してください。

- ：バッテリ残量が半分以上あります。
- ：バッテリ残量が半分以下です。
- ：バッテリ残量がほとんどありません。AC アダプタを接続して充電してください。
- ：充電中です。

バッテリマーク



ソフトウェアをインストールする

本製品のハードディスクには、パソコンとビューワ間のデータ転送などを行うためのソフトウェア「Epson Link2（エプソン リンクツー）」が収録されています。
ソフトウェアのインストール方法については、本書「ソフトウェアのインストール方法」を参照してください。

Epson Link2 のご紹介

Epson Link2 は、ビューワとパソコンの間を取りもつ（リンクする）アプリケーションソフトです。

- ビューワからパソコンへのデータのバックアップも、このソフトウェアを使うことで簡単にできます。
- パソコンのフォルダから、静止画データや動画データ、音楽データを選んで転送できます。
- ビューワが接続されていないときでも転送の準備ができ、接続後にまとめて転送できます。
- ビューワに転送した音楽データは、Epson Link2 からの操作でリストごとに曲順の変更や曲の追加などができます。
- ビューワで設定したレーティング情報を保持したまま、データをパソコンにコピーできます。

その他のソフトウェアのご紹介

本製品のハードディスクには、Epson Link2 のほかに、操作ガイド（詳細編）<電子マニュアル>、QuickTime（Windows 版のみ）が収録されています。

QuickTime は、動画をご覧になるために必要です。
QuickTime がインストールされていない場合は、インストールすることをお勧めします。最新版の QuickTime は Apple 社のホームページからダウンロードできます。

Adobe Bridge をお使いのお客様へ

本製品でレーティングを設定した静止画ファイルは、Epson Link2 を使用してパソコンへコピーすると、レーティング情報も静止画ファイルと一緒に保存できます。（レーティング情報は拡張子が「xmp」のファイルに変換されて、静止画ファイル本体とは別のファイルとしてパソコンに保存されます。）
Adobe Bridge* をお使いの場合、このレーティング情報を扱うことができます。
* Adobe Bridge: Adobe 社のファイル管理ソフトウェア。本製品には添付されていませんので、別途ご購入が必要です。

！注意

- 本製品でレーティングを設定した静止画ファイルを、エクスプローラを使用してパソコンへコピーすると、レーティング情報は保持されません。
- 本製品でレーティングを設定した静止画ファイル（JPEG/DNG ファイル）を、Epson Link2 を使用してパソコンへコピーすると、コピーした直後の状態では、Adobe Bridge で IPTC コア * を編集できないなどの現象が発生します。
  このような現象を回避するには、本製品のハードディスクに保存されているスクリプトファイルをパソコンにインストールし、Adobe Bridge で編集作業を行う前にスクリプトファイルを実行してください。スクリプトファイルを実行することで、レーティング情報が静止画ファイル本体内に埋め込まれ、IPTC コアを編集できるようになります。
  * IPTC コア：Adobe Bridge 上に表示される編集項目です。

スクリプトファイルは、以下の場所に保存されています。
ソフトウェアのインストール時に、解凍先に指定した場所（Windows の場合、通常は C ドライブが割り当てられています）に解凍されます。

使用方法については、Epson Link2 オンラインヘルプ「ビューワで付けたレーティング情報を Adobe Bridge で活用したい」または下記の「HowToInstall_J」をご覧ください。

```
[P-XXXX]
        ├[PHOTOS]
        ├[VIDEOS]
        ├[P-XXXX_WIN（Mac）_SOFTWARE]
        │        ├[AdobeBridgeScript]
        │        │        └EpsonEmbeddedXMP.jsx ……………… スクリプトファイル
        │        ├HowToInstall_J ………………………………… インストールの説明ファイル
```

お使いになる前に

使用できるパソコン

Epson Link2 をご利用いただけるパソコンのシステム条件は、以下の通りです。

	Windows	Macintosh
OS（オペレーティングシステム）	Windows 2000 SP3 以降 / XP / Vista	Mac OS X v10.2 以降
CPU	Pentium III 1GHz 以上で上記の OS が動作すること （推奨 CPU：Pentium 4、3.6GHz 以上）	PowerPC G4 以上 （推奨 CPU：PowerPC G5 以上）
メモリ	256MB 以上（512MB 以上の搭載を推奨）	512MB 以上（1GB 以上の搭載を推奨）
必要 HDD 量	インストール時：100MB 以上の空き容量 動作時：1GB 以上の空き容量	インストール時：150MB 以上の空き容量 動作時：1GB 以上の空き容量
ディスプレイ	800 × 600 以上	800 × 600 以上
その他	USB port（type A connector） ※USB2.0 のサポートは、Windows XP SP1 以降（純正品以外の USB2.0 のカード、ドライバは非サポート）	USB port（type A connector） ※USB2.0 のサポートは、Mac OS X v10.2.7 以降 / Mac OS X v10.2.7 以前の場合、USB1.1 対応（純正品以外の USB2.0 のカード、ドライバは非サポート）

参考

Windows で USB 接続するためには、以下の条件のいずれかを満たしている必要があります。

- Windows 2000* / XP / Vista のいずれかがインストールされているパソコン
- Windows 98 SE / Me がプレインストールされていて、Windows 2000* / XP にアップグレードしたパソコン
- 上記いずれかのパソコンで、USB に対応し、パソコンメーカーにより USB ポートの動作が保証されているパソコン

* ServicePack3 以降をインストールする必要があります。

ビューワをパソコンに接続する

ソフトウェアは、付属の USB ケーブルを使い、本製品をパソコンに接続してインストールします。

！注 意

- 本製品をパソコンに接続するときは、必ず、本製品に AC アダプタを接続してください。不意のバッテリ切れ（電圧低下）などにより本製品のハードディスクに保存したデータが壊れる可能性があります。
- パソコンに接続するときは、あらかじめ HOME 画面を表示させておきます。（HOME 画面以外の画面で接続しても、パソコンには認識されません。）

本製品は以下のパソコンに接続することができます。
- Windows：Windows 2000 SP3 以降 / XP / Vista
- Macintosh：Mac OS X v10.2 以降

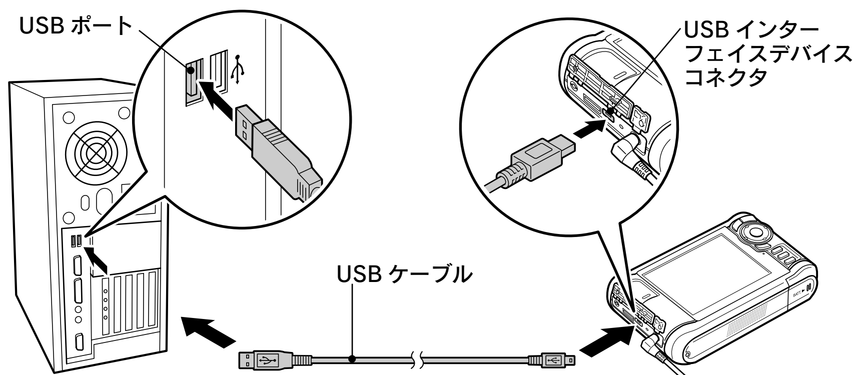
以下の手順で、パソコンに接続してください。

1 AC アダプタを接続して、電源をコンセントから取ります。

本書「バッテリを充電する」の手順で接続します。

2 USB ケーブルを本製品とパソコンに接続します。

①USB ケーブルの小さいコネクタを、ビューワの USB インターフェイスデバイスコネクタへ差し込みます。
②USB ケーブルの大きいコネクタを、パソコンの USB ポートへ差し込みます。



！注 意

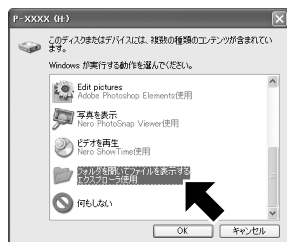
- USB ケーブルのコネクタには、向きがあります。コネクタの向きをよく確認して、差し込んでください。
- USB インターフェイスホストコネクタに触ったり、他のケーブル等を差し込んだりしないでください。

接続が正常に行われると、「パソコンに接続中です。」と表示されて、液晶モニタがオフになります。

お使いになる前に

参考

- パソコン接続中は、イルミネーションランプが青く点滅します。
- Windows XP / Vista の場合は、本製品を接続すると、Windows が実行する動作を選ぶ画面が表示されます。この場合は「フォルダを開いてファイルを表示する」を選んでください。本製品内のデータが表示されます。



パソコンから取り外す

パソコンから本製品を取り外すときは、必ず以下の手順に従って取り外してください。

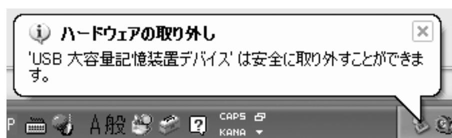
Windows の場合

1 パソコンの画面右下の「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックします。

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (H:, F:, G:) を安全に取り外します 17:19

2 ポップアップメニューをクリックします。

3 右のメッセージが表示されたら、パソコン側のコネクタを取り外します。



4 本製品側のコネクタを取り外します。

Mac OS X の場合

1 パソコンの画面に表示されている本製品を示すアイコンを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップします。



カードドライブがマウントされている場合は、そのアイコンも「ゴミ箱」へドラッグ＆ドロップします。

2 パソコン側のコネクタを取り外します。

3 本製品側のコネクタを取り外します。

ソフトウェアのインストール方法

本製品は外付けハードディスクとして認識されます。ハードディスク内のインストーラアイコンをダブルクリックしてインストールを開始します。
インストールを行う前に、他のアプリケーションソフトを起動している場合は終了してください。

参考

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XP / Vista にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP / Vista をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Mac OS X にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザーでログインしてください。

以下の手順では、P-5000 を例に説明していますが、P-3000 でも操作は同じです。
P-3000 をお使いの場合は、P-5000 を P-3000 に読み替えてください。

1 ビューワをパソコンに接続します。（☞ 本書「ビューワをパソコンに接続する」）

2 ビューワのハードディスク内のインストーラアイコンをダブルクリックします。

Windows XP / Vista の場合

①［スタート］－［マイコンピュータ（コンピュータ）］の順でクリックし、②に進みます。

Windows 2000 の場合

①デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、②に進みます。

②［P-5000］－［P-5000_WIN_SOFTWARE.EXE］の順で、アイコンをダブルクリックします。



Mac OS X の場合

①デスクトップ上に［P-5000］アイコンが表示されます。
②［P-5000］－［P-5000_Mac_SOFTWARE.dmg］の順で、アイコンをダブルクリックします。
※デスクトップ上にインストーラボリュームがマウントされます。このインストーラフォルダは、ビューワとパソコンの接続を解除すると消えます。
［P-5000］直下の［P-5000_Mac_SOFTWARE］アイコンを、パソコンのお好きな場所にコピーして保存しておいてください。

！注 意

［P-5000_WIN_SOFTWARE.EXE］（Windows）と［P-5000_Mac_SOFTWARE.dmg］（Mac OS X）アイコンは、ビューワのハードディスクから削除しないでください。
もし、間違えて削除してしまった場合は、エプソンのホームページからダウンロードしてください。< http://www.epson.jp >

3 解凍先を選択します。（Windows のみ）

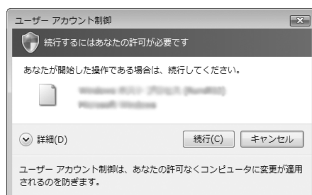


解凍先を選択するメッセージが表示されます。
お好きな場所を選択し、［解凍］をクリックしてください。
解凍が始まります。
※初期状態では、解凍先は、OS がインストールされているハードディスク直下に設定されています。（通常は C ドライブ直下。）
※解凍されたファイルは、削除せずに保存しておいてください。

Mac OS X の場合は、自動的に解凍が始まります。

参考

Windows Vista をお使いの場合、以下の画面が表示されます。［続行］をクリックし、インストールを続行してください。



4 インストーラを起動します。（Mac OS X のみ）



［EPSON］のアイコンをダブルクリックします。

Windows の場合は、自動的にインストーラが起動します。

5 右の画面が表示されたら、［おすすめインストール］をクリックします。

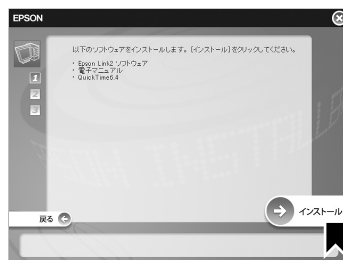


右上の ⊗ をクリックすると、インストールを終了します。

［おすすめインストール］では、Epson Link2、QuickTime（Windows のみ）と電子マニュアルがインストールされます。

6 **右の画面が表示されたら、［インストール］をクリックします。**

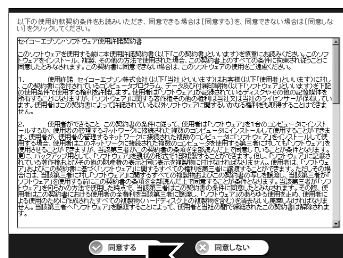
使用許諾契約書が表示されます。



7 **［同意する］をクリックします。**

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

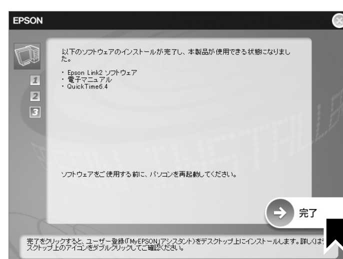
※Mac OS X の場合、QuickTime はインストールされません。



8 **「セットアップ言語の選択」画面が表示されたら、「日本語」を選択します。**

9 **右の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。**

［完了］をクリックすると、「MyEPSON」アシスタントがインストールされます。デスクトップ上に、「MyEPSON」のショートカットアイコンが作成されます。



以上でインストールは終了です。

> **！注意**
>
> パソコンから本製品を取り外すときは、必ず本書「パソコンから取り外す」の手順に従って取り外してください。

「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」（☞ 本書「MyEPSON について」）へのユーザー登録をお勧めします。（「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。）
インストール後に、デスクトップ上に作成されている「MyEPSON」のショートカットアイコンをダブルクリックすると、「MyEPSON」へ登録することができます。



「MyEPSON」
アシスタント

電子マニュアルのご紹介

本製品には、本書で説明している機能以外にも、いろいろな機能があります。電子マニュアルでは、本製品をさらに使いこなしていただくための便利な機能や設定について説明しています。

以下の機能については、電子マニュアルを参照してください。

- パソコン／ USB デバイスと接続して、データを管理する
- 画像を拡大表示／回転表示／スライドショーで表示する
- 画像の情報を表示したり、情報表示の仕方を変更する
- 再生リストを作成する
- 音質や曲順など音楽の再生の仕方を変更する
- データを保護／削除／コピー／移動する
- プライベート機能を使って、他人に見られたくない画像を隠す
- レーティング機能を使ってアルバムを作成する
- 画像を印刷する
- ビューワの画像をテレビで見る
- 画面の明るさや色の設定などビューワの基本設定を変更する

また、本製品の仕様やビューワで扱えるデータ形式、お手入れの仕方などの保守についても、電子マニュアルを参照してください。

電子マニュアルをご覧になるには

電子マニュアルは、Epson Link2 のインストール時に、同時にインストールされます。

電子マニュアルをご覧になるには、Adobe Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。
パソコンにインストールされていない場合は、アドビシステムズ株式会社のホームページをご覧ください。Adobe Reader を無償でダウンロードすることができます。

参考

マニュアルは、最新版（PDF 形式）を以下のホームページからダウンロードできます。
< http://www.epson.jp/guide/camera/ >

電子マニュアルの起動方法

● Windows の場合
デスクトップ上の［EPSON P-XXXX 操作ガイド（詳細編）］アイコンをダブルクリックします。（P-XXXX は機種名）または、［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON］－［EPSON P-XXXX 操作ガイド（詳細編）］の順にクリックします。

● Mac OS X の場合
デスクトップ上の［EPSON P-XXXX 操作ガイド（詳細編）］アイコンをダブルクリックします。

「MyEPSON」について

「MyEPSON」とは、エプソンの会員制情報提供サービスです。

「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設※してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

※「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

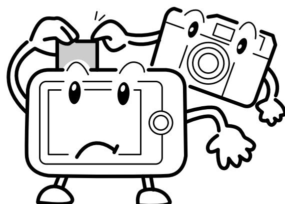
「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも「MyEPSON アシスタント」で簡単にご登録いただけます。「MyEPSON アシスタント」は、付属ソフトウェアのインストール時にインストールされます。（☞ 本書「ソフトウェアのインストール方法」）

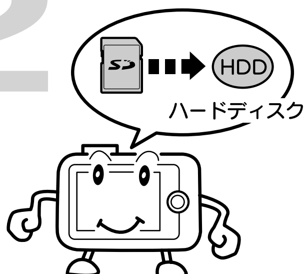
フォトストレージとして使う

撮影した画像データを本製品に保存すれば、1 枚のメモリカードで思う存分撮影できます。ここでは、フォトストレージとして、画像データを一時的に本製品に保存し、そのデータをパソコンに保存するまでを、以下の手順で説明します。

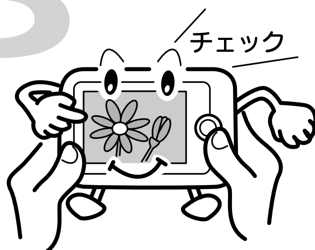
1 デジタルカメラで撮影していっぱいになったメモリカードをビューワに挿入する



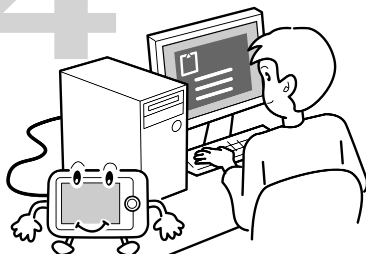
2 データをビューワにバックアップする



3 きちんとバックアップできているか再生して、確認する



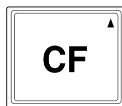
4 （帰宅後などに）パソコンに接続して、ビューワ内のデータをパソコン保存する



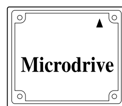
使用できるメモリカード

本製品では以下のメモリカードを使用することができます。

- ●コンパクトフラッシュ（CF）カード（TYPE II）



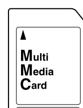
- ●マイクロドライブ



- ● SD メモリーカード
- ● SDHC メモリーカード



- ● MMC（マルチメディアカード）
- ● MMC Plus 1GB まで使用可



詳しくは、電子「本製品の仕様」を参照してください。

メモリカードのデータをバックアップする

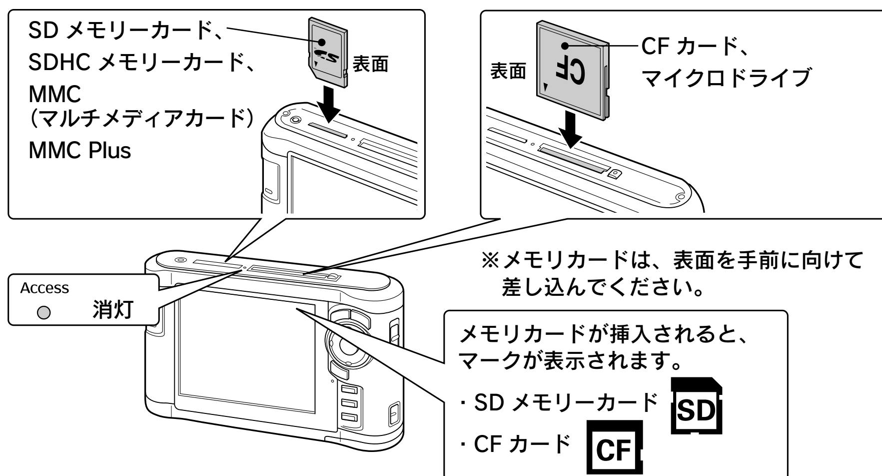
メモリカードがいっぱいになったら、画像データをビューワに保存しましょう。
メモリカードからの画像データの取り込み方法は、
①メモリカード内のすべてのデータを取り込む「全バックアップ」と、
②必要なデータだけを選んで取り込む「部分バックアップ」
があります。ここでは、全バックアップの方法を説明します。
部分バックアップの方法については、電子「メモリカードのデータを取り込む」を参照してください。

1 電源をオンにします。

HOME 画面が表示されます。

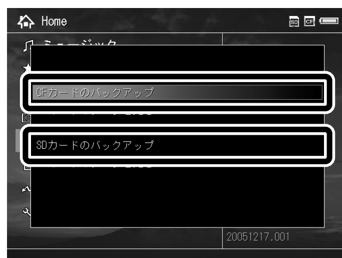
2 メモリカードを挿入します。

アクセスランプ（オレンジ）が点灯していないことを確認してから、メモリカードを挿入してください。



メモリカードを挿入すると、自動的に 3 の画面が表示されます。

3 「CF カードのバックアップ」または「SD カードのバックアップ」を選び、【OK】を押します。



参考

現在進行中の動作を中断したい場合は、
【Back】を押すと、1 つ前の画面に戻ります。
◀が表示されているときは、【←】を押しても
1 つ前の画面に戻ります。

4 バックアップが始まります。

処理中画面が表示され、進行状況を確認できます。

!注意

- アクセスランプが点灯している間は、メモリカードを取り出さないでください。データが破損するおそれがあります。
- 本体に AC アダプタを接続していない場合、消費電力を抑えるため、バックアップ開始から約 20 秒経つと、画面の表示が消えます。このとき、メモリカードを抜いたり、本体の電源をオフにしないでください。データが破損するおそれがあります。電源スイッチ以外のどれかのボタンを押すと復帰します。

参考

- バックアップにかかる時間は、メモリカードの性能やデータの内容により異なります。目安として、1GB で 3 分～ 5 分です。ただし、それ以上かかる場合もあります。
- 全バックアップの場合、バックアップモードを設定すると、コピー後にメモリカード内のデータを自動的に削除したり、バックアップごとに削除する／しないを選び、必要に応じて削除することができます。（☞ 電子「メモリカードのデータを取り込む」－「バックアップ後にメモリカードのデータを自動的に削除するには」）

バックアップが完了すると､処理完了を示す画面が約 5 秒間表示されます。その後､バックアップしたデータの一覧画面に切り替わります。
自動的にデータ一覧画面へ切り替わりますが、処理完了画面表示中に【OK】を押すと、すぐに切り替わります。

5 画像を確認します。

バックアップするごとに、「バックアップデータ」フォルダに「日付＋連番」名でフォルダが作られます。取り込まれたデータは、そのフォルダの中に保存されます。



画像の表示方法については、本書「画像を表示する」で説明します。

メモリカードのデータをすべて削除する

続けて同じメモリカードで撮影する場合は、メモリカードのデータを削除します。お使いのデジタルカメラでも削除やフォーマットができますが、ここでは、ビューワでメモリカードのすべてのデータを削除する方法を説明します。

1 HOME 画面を表示します。

参考

次の操作で HOME 画面へ戻ることができます。
- 【Back】を押すと、1 つ前の画面に戻ります。HOME 画面へ戻るまで、押します。
- 【Menu】を押してポップアップメニューを表示し、「HOME 画面に戻る」を選びます。ただし、表示している画面によって、この操作はできない場合があります。そのようなときは、【OK】または【Back】を押して別の画面を表示してからこの操作を行ってください。

2 「メモリカード」を選び、【→】または【OK】を押します。

メモリカード操作画面が表示されます。

3 「CF カードのデータを見る」または「SD カードのデータを見る」を選び、【OK】を押します。

メモリカードデーター覧が表示されます。

4 【Menu】を押します。

ポップアップメニューが表示されます。

参考

- 【Menu】を押すと、その場面で可能な操作のポップアップメニューが表示されます。
- ▶が表示されているメニューは、【→】または【OK】を押すとサブメニューが表示されます。



5 「削除」を選び、【OK】を押します。

データ選択画面が表示されます。

6 【Menu】を押します。

右の画面で削除したいデータやフォルダを選べますが、全データを削除する場合はポップアップメニューを使うと便利です。
ここではデータを選択せずに、そのまま【Menu】を押してください。



使ってみましょう

7 ポップアップメニューが表示されます。

すべて選択

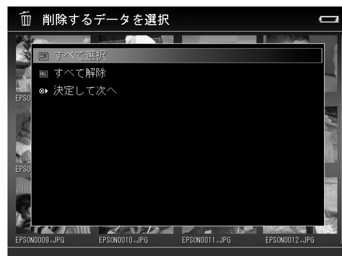
フォルダ内のすべてのデータを選択して、目的の動作を実行します。

すべて解除

現在の選択を取り消して、データ選択画面に戻ります。

決定して次へ

現在の選択を決定して、目的の動作を実行します。



8 「すべて選択」を選び、【OK】を押します。

データ選択画面のすべてのデータが選択された状態（チェックマークが付いている状態）になります。



すべての選択を取り消したいときは

【Menu】を押してポップアップメニューを表示し、「すべて解除」を選びます。何も選択されていない状態（チェックマークが付いているデータがない状態）に戻ります。

9 【OK】を押します。

削除確認画面が表示されます。

10 「はい」を選び、【OK】を押します。

データの削除が始まります。

「いいえ」を選び【OK】を押すと、削除を中止し、データ選択画面に戻ります。



削除開始後に削除を中止したいときは

【Back】を押し、確認画面で「はい」を選びます。
ただし、【Back】を押すまでに削除されたデータは元に戻せません。

以上でデータの削除は完了です。

参考

保護されたデータは削除できません。

11 メモリカードを取り出します。

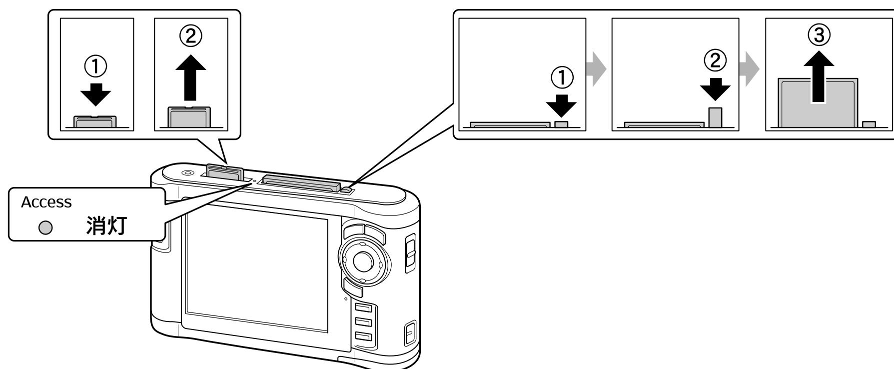
アクセスランプ（オレンジ）が点灯していないことを確認してから、メモリカードを取り出してください。

■ SD メモリーカードスロットの場合

①カードを押す→カードが出てきます
②カードを引き抜く

■ CF カードスロットの場合

①ボタンを押す→ボタンが出てきます
②もう一度ボタンを押す→カードが出てきます
③カードを引き抜く



パソコンにデータをバックアップする

ビューワに保存したデータは、こまめにパソコンへバックアップしてください。
本製品に付属のソフトウェア Epson Link2 を使うと、バックアップと、バックアップ済みデータの削除が簡単にできます。

参考

ハードディスクは、ぶつけたり落としたりといった過度の衝撃に弱い性質を持っています。不意の故障に備えて、本製品内のデータは、こまめにパソコンへバックアップしてください。

■簡単バックアップ

Epson Link2 の「簡単バックアップ」機能を使ってバックアップする方法を説明します。
ビューワの「バックアップデータ」フォルダにあるデータのうち、まだバックアップされていないデータを、Epson Link2 が自動的に識別します。そのデータをフォルダ単位でパソコンへ取り込みます。
さらに、バックアップ後にビューワからデータを削除するか確認し、必要に応じて削除します。
なお、Epson Link2 の詳しい使い方については、ソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

1 HOME 画面を表示します。

別の画面を表示してパソコンに接続すると、認識されません。

2 ビューワをパソコンに接続します。

本書「ビューワをパソコンに接続する」の手順でパソコンに接続します。
必ず AC アダプタを接続してください。不意のバッテリ切れ（電圧低下）などにより本製品のハードディスクに保存したデータが壊れる可能性があります。

3 パソコンで Epson Link2 を起動します。

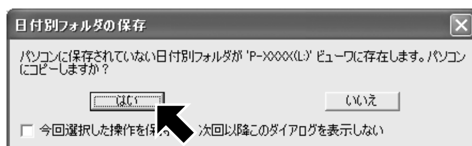
4 「日付別フォルダの保存」メッセージが表示されます。

ビューワの「バックアップデータ」フォルダに、まだパソコンにバックアップされていないデータがない場合は、メッセージは表示されません。

5 ［はい］をクリックします。

バックアップを開始し、転送の進行状況を示す画面が表示されます。

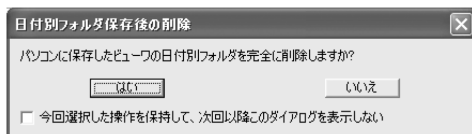
バックアップを中止する場合は、［いいえ］をクリックします。



バックアップが完了すると、「日付別フォルダ保存後の削除」メッセージが表示されます。

6 削除する場合は［はい］を、しない場合は［いいえ］をクリックします。

以上で簡単バックアップは終了です。



！注意

パソコンから本製品を取り外すときは、必ず本書「パソコンから取り外す」の手順に従って取り外してください。

参考

- バックアップデータは「Epson Link2 Backup」フォルダに保存されます。このフォルダは、Epson Link2 のインストール時に、Windows の場合は「マイドキュメント（ドキュメント）」フォルダ、Mac OS X の場合は「書類」フォルダ内に作られます。Epson Link2 の「設定」画面で、デスクトップや任意のフォルダ内に移動することもできます。
- 購入時は、「バックアップデータ」フォルダにバックアップされていないデータがあると、
  ①「簡単バックアップ開始確認」メッセージを表示する
  ② バックアップ後は、「日付別フォルダ保存後の削除」メッセージを表示する設定になっています。この設定は変更できます。詳しくは Epson Link2 のオンラインヘルプを参照してください。
- Epson Link2 を使用しないでバックアップを行ったときなど、バックアップの履歴が残らないことがあります。この場合は、バックアップ済みのデータでも未バックアップデータと認識され、コピーされることがあります。

使ってみましょう

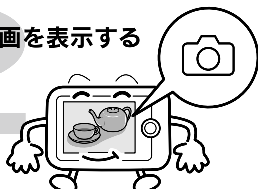
フォトビューワとして使う

本製品に取り込んだ画像データを、液晶モニタで見てみましょう。ここでは、画像データの表示／再生方法を説明します。

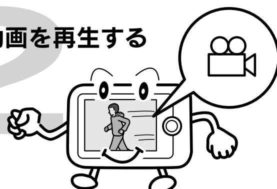
1 見たい画像を探す



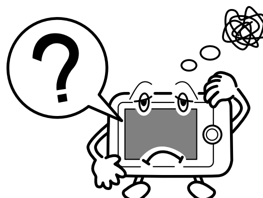
2 静止画を表示する



2 動画を再生する



■画像が、表示／再生できない……
本製品で扱えるデータか確認してください。



参考

表示／再生できるデータの詳細については、電子「表示できる静止画データ」、「再生できる動画データ」を参照してください。

画像を表示する

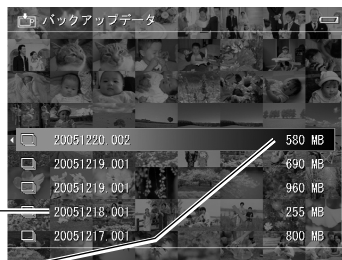
バックアップした画像データは、「バックアップデータ」フォルダに保存されています。

1 HOME 画面で「バックアップデータ」を選び、【→】または【OK】を押します。

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 表示したい画像が保存されているフォルダを選び、【OK】を押します。

画面背景は、選ばれているフォルダ内のデータ一覧がサムネイル表示されます。



フォルダ名
バックアップの日付＋連番

フォルダ内の総ファイルサイズ

フォルダ一覧画面

使ってみましょう

3 表示したい画像を選び、【OK】を押します。

データはファイルの日付順に表示されます。【↑↓←→】を長押しすると、高速スクロールで選択できます。

表示されているマークは、データの種類などを示しています。詳しくは、本書「画像を表示する」－「画面の見方」を参照してください。

選ばれている画像は、青い枠で囲まれています。



データ一覧画面

参考

【Display】を押すと、表示の仕方を変更することができます。ボタンを押すごとに、サムネイル大→サムネイル小→リスト表示→サムネイル大…と、表示が切り替わります。

サムネイル大



サムネイル小



リスト表示



4-① 3 で静止画を選んだ場合は、画像が表示されます。

画像表示中にできるボタン操作は、以下の通りです。



1つ前の画像を表示※

拡大

次の画像を表示※

※動画／音楽データはスキップされます。

データ一覧画面に戻る

Display（1回押し）：簡易情報表示

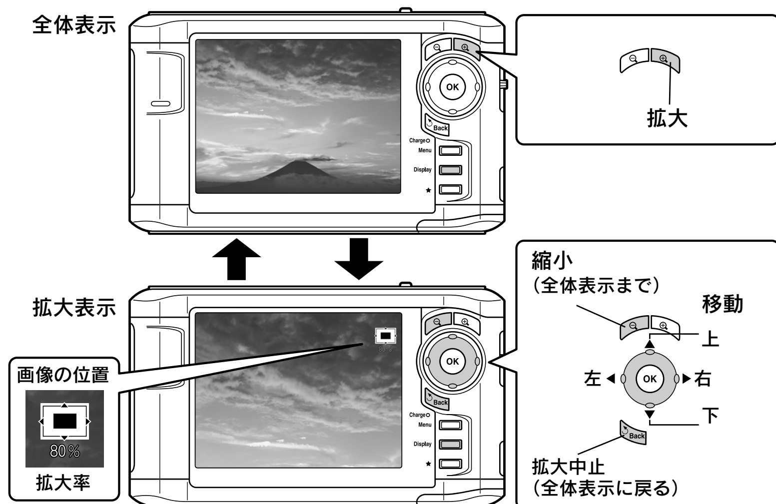
（2回押し）：詳細情報表示

（3回押し）：白飛び／黒つぶれ警告

（4回押し）：情報非表示

参考

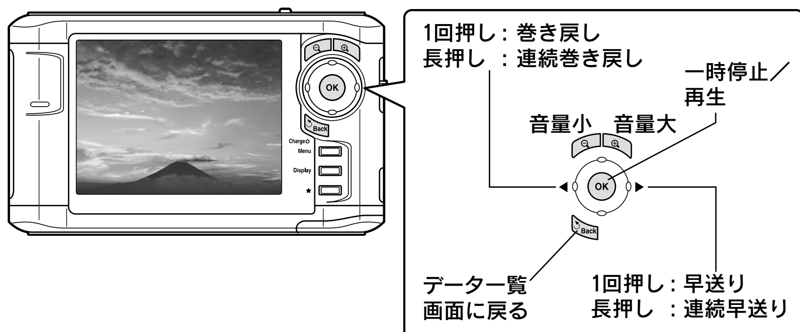
- 静止画像の表示中に【Zoom ＋】を押すと、画像を拡大（最大 400% まで）して表示できます。詳しくは、電子「画像を拡大する」を参照してください。



- RAW データは、RAW データに埋め込まれているサムネイル用データを使用して画像表示しています。したがって、サムネイル用データが 640 × 480 画素以下の場合は、拡大表示できません。
- 全体表示中に【OK】を押すと、拡大位置指定枠が表示されます。（画像サイズが 640 × 480 画素よりも大きい静止画のみ。）
- 画像を回転させたり、スライドショーで表示することもできます。その他の表示の仕方については、電子マニュアルを参照してください。

4-② 3 で動画を選んだ場合は、再生が始まります。

動画再生中にできるボタン操作は、以下の通りです。



使ってみましょう

画面の見方

画面に表示される情報やマークは以下の内容を示しています。



①タイトルアイコン：閲覧している場所を示すアイコン

② JPG ：JPEG 画像データ（リスト表示画面のみ表示）

③ RAW ：RAW 画像データ

④ ：動画データ

⑤ ♫、♪ ：音楽データ

⑥ ? ：非対応データ
本製品で表示／再生できないデータ
（拡張子が doc、xls など、本製品に対応していないファイルの場合は、表示／非表示を設定できます。）

⑦ PV ：プライベートフォルダ

⑧ ：パソコンにコピー済みデータ
（バックアップデータ一覧画面のみ表示、パソコンへ未コピーのデータでも、その他の画面では表示されません。）

⑨ ★ ：レーティング表示

⑩ ：スクリーンセーバーに指定されているデータ

⑪ ：保護の設定がされているデータ

⑫ NEW、N：未再生の動画

⑬ PAUSE、PA：再生途中で停止した動画

⑭ ：「フォト」「ビデオ」フォルダ内のフォルダ
（フォルダによってアイコンの形は異なります。）

⑮ VOD ：著作権保護のかかった DivX ファイル
（DivX VOD ファイル）

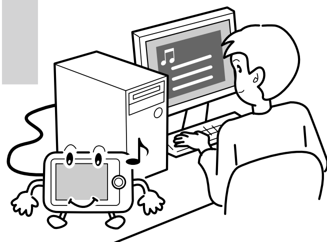
参考

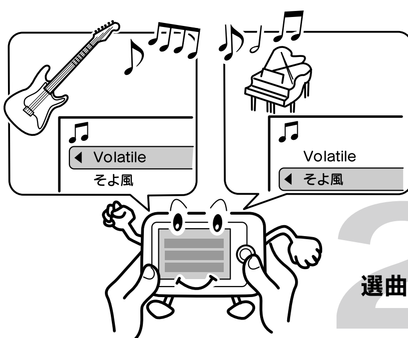
- フォルダのアイコンは、お好みの画像に変更できます。（☞ 電子「フォルダのアイコンや壁紙を設定する」）
- データ一覧の表示順は、ファイル名順、拡張子別に変更できます。（☞ 電子「データの表示順を並べ替える」）

ポータブル音楽プレーヤーとして使う

パソコンから、「MP3」、「AAC（MPEG4)」、「WMA」形式の音楽データを取り込んで再生できます。ここでは、音楽データの取り込み方や再生方法を説明します。

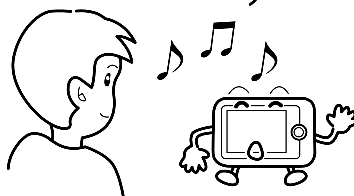
1 音楽データを取り込む





2 選曲する

3 音楽を聞く



音楽データを取り込む

パソコンに接続して、Epson Link2 を使って音楽データをパソコンからビューワに転送します。なお、Epson Link2 の詳しい使い方については、ソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

参考

- 再生できる音楽データの詳細については、電子「再生できる音楽データ」を参照してください。
- メモリカードから音楽データを取り込んでも、ビューワの「ミュージック」フォルダにはコピー／移動できません。
  音楽データをビューワに取り込むときは、必ず Epson Link2 を使用してください。
- 万一に備え、パソコンからビューワにデータをコピーするときは、パソコン側にもデータを残しておいてください。

1 HOME 画面を表示します。

別の画面を表示してパソコン接続すると、認識されません。

2 ビューワをパソコンに接続します。

本書「ビューワをパソコンに接続する」の手順でパソコンに接続します。
必ず AC アダプタを接続してください。不意のバッテリ切れ（電圧低下）などにより本製品のハードディスクに保存したデータが壊れる可能性があります。

3 パソコンで Epson Link2 を起動します。

※本製品が対応している音楽ファイルは、拡張子が m4a、mp3、wma のファイルです。ただし、拡張子がこの通りでも、一部対応していないファイルがあります。詳しくは、(電子)「再生できる音楽データ」を参照してください。なお Windows の場合、WAV は転送時に Epson Link2 で形式を変換できます。
※CD などの音楽を取り込みたい場合は、市販のソフトウェアなどを使用してデータ形式を変換し、パソコンに保存しておいてください。

4 をクリックします。

［ミュージック］画面が表示されます。



5 ビューワに転送したい音楽ファイル（フォルダ）を選びます。

上エリアのフォルダ一覧から、目的のフォルダや音楽データを探し、選びます。

6 をクリックして、転送します。

上エリアのデータが下エリア（ビューワ）にコピーされます。
データが転送されると、下エリアの［アーティスト］、［アルバム］、［タイトル］、［再生時間］に各種情報が表示されます。

※ビューワに登録できる曲数は、合計 10,000 曲までです。



7 Epson Link2 を終了します。

8 ビューワをパソコンから取り外します。

ビューワの音楽リストを更新する／しないを確認するメッセージが表示されます。

！注意

パソコンから本製品を取り外すときは、必ず本書「パソコンから取り外す」の手順に従って取り外してください。

9 「はい」を選び、【OK】を押します。

音楽リストが更新されます。
「ミュージック」画面でも、音楽リストを更新できます。（☞ 本書「音楽を聞く」の手順 3「音楽リストの更新」）

音楽を聞く

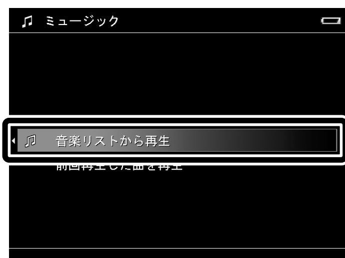
「ミュージック」に保存されている音楽データは、アーティスト、アルバム、ジャンル、再生リスト別に音楽データを探すことができます。

1 HOME 画面で「ミュージック」を選び、【→】または【OK】を押します。

※音楽データをビューワに取り込み後に音楽リストの自動更新を行わなかった場合は、ビューワの音楽リストを更新する／しないを確認するメッセージが表示されます。必要に応じて更新してください。

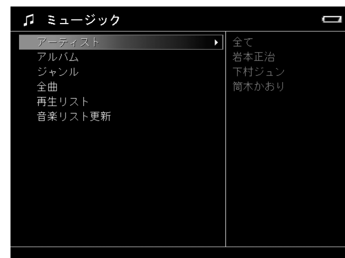
2 「音楽リストから再生」を選び、【OK】を押します。

「前回再生した曲を再生」を選ぶと、前回最後に再生した曲が最初から再生されます。



3 どの項目から曲を探すか、選びます。

項目を選ぶごとに、画面右側にその項目の一覧が表示されます。



アーティスト

アーティスト名から曲を探すときに選びます。「アーティスト」→「アルバム」→「曲」の順で選んでいきます。

アルバム

アルバム名から曲を探すときに選びます。「アルバム」→「曲」の順で選んでいきます。

ジャンル

ジャンル一覧が表示されます。ジャンルから曲を探すときに選びます。「ジャンル」→「アーティスト」→「アルバム」→「曲」の順で選んでいきます。

全曲

曲名から曲を探すときに選びます。曲名順に表示された全曲一覧から選びます。

再生リスト

再生リストに登録した曲を再生するときに選びます。登録されていない場合は、選択肢は表示されません。
（☞ 電子「再生リストを作成する」）

音楽リスト更新

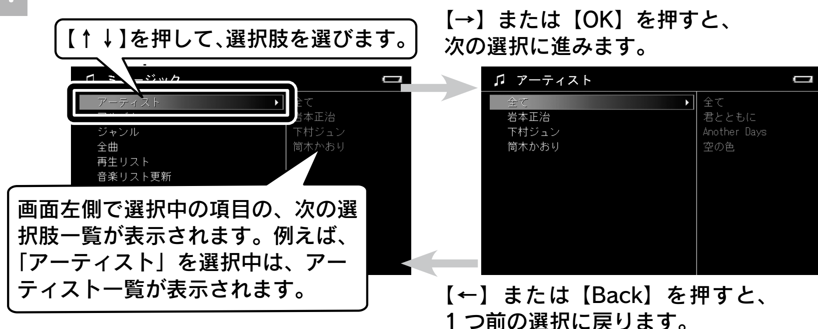
新しく音楽データを取り込んだときに選びます。「ミュージック」データベースが更新されます。

参考

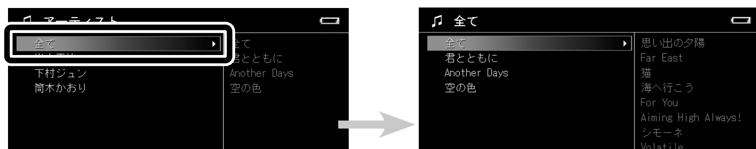
音楽データをビューワに取り込み後に音楽リストの自動更新を行わなかった場合は、この画面で「音楽リスト更新」を選び【OK】を押して、音楽リストを更新してください。

使ってみましょう

4 聞きたい曲やアルバムなどを選びます。



「全て」を選ぶと、選択肢をすべて選んで（選択をしないで）次の選択に進みます。

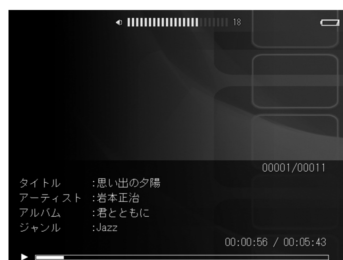


例えば、アーティストを選択する画面で「全て」を選択すると、全アーティストのアルバム一覧からアルバムを選択する画面に移動します。

5 【★】を押します。再生が始まります。

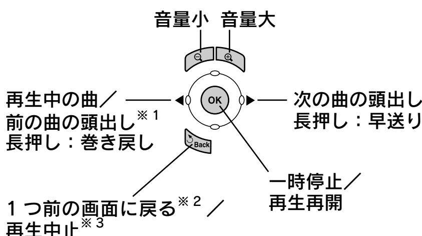
アーティストやアルバムなど、カテゴリを選んで【★】を押すと、そのカテゴリに含まれるすべての曲が再生されます。

曲を選んでいる場合は、【OK】を押しても再生が始まります。



音楽再生画面

音楽再生画面でできるボタン操作は、以下の通りです。



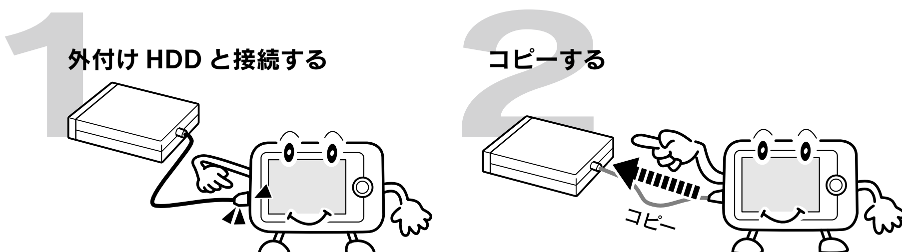
※ 1: 頭出しは、再生中の曲の再生時間が頭から 1 秒以内の場合は前の曲の頭出し、1 秒以上の場合は再生中の曲の頭出しとなります。

※ 2: 「ミュージック」の曲を再生していた場合は、曲を再生したまま【OK】を押す前の画面に戻り、曲を選び直すことができます。押すたびに、1 つずつ前の画面に戻ります。【Display】を押すと、音楽再生画面に戻ります。

※ 3: 「フォト」、「ビデオ」の曲を再生していた場合は、再生を中止します。

外付け HDD にバックアップデータを複製する

本製品は、パソコンを使わず直接外付けハードディスクを接続し、データを相互にコピーできます。ここでは、「バックアップデータの差分コピー」機能を使い、ビューワのバックアップデータを外付けハードディスクにコピーする方法を説明します。



●「バックアップデータの差分コピー」機能とは

ビューワの「バックアップデータ」フォルダ内のデータを、外付けハードディスクのフォルダへ、日付別フォルダ単位で転送する機能です。その際、「バックアップデータ」フォルダ内のフォルダ名と転送先フォルダ内のフォルダ名が比較され、まだコピーされていないフォルダのみが転送されます。この機能を使うと、転送先のバックアップフォルダを、常にビューワの「バックアップデータ」フォルダと同じ内容にしておくことができます。こうして「バックアップデータ」を複製しておけば、万一「バックアップデータ」を削除してしまったときも安心です。

本書でご紹介しているのは、「バックアップデータの差分コピー」機能のみです。USB デバイスへのデータのコピー方法については、電子「データをメモリカード／ USB デバイスにコピーする」を参照してください。USB デバイスからビューワへデータを取り込む方法については、電子「USB デバイスのデータをビューワに取り込む」を参照してください。

参考

一度外付けハードディスクに転送された日付別フォルダは転送されません。
外付けハードディスクにコピー済みのビューワのデータに変更を加え、再度この機能を実行しても、その日付別フォルダは転送されませんので、外付けハードディスクのデータは更新されません。

使用できる外付けハードディスク

本製品と接続してご利用いただける外付けハードディスクの仕様条件は、以下の通りです。

- インターフェイス : USB2.0 準拠（USB ver.1.1）
- フォーマット形式 : FAT12/16/32、VFAT
- USB マスストレージクラスのデバイス

参考

- 認証機能や暗号化機能付きの外付けハードディスクは使用できません。
- 電源のない外付けハードディスクには、動作しないものがあります。
- USB ハブ経由の外付けハードディスクの接続はサポートしていません。
- 本製品に AC アダプタを接続しないと、動作しない外付けハードディスクがあります。

外付けハードディスクを接続する

本製品と外付けハードディスクは以下の手順で接続します。パソコンで外付けハードディスクの空き容量が十分あることを確認してから、接続してください。

!注意

- 外付けハードディスクを接続するときは、本製品に AC アダプタを接続することをお勧めします。使用する外付けハードディスクによっては、AC アダプタを接続しないと使用できないことがあります。外付けハードディスクに AC 電源がある場合は、必ず外付けハードディスクにも AC アダプタを接続してください。
- USB ケーブルは、外付けハードディスクに付属のものを使用してください。本製品付属の USB ケーブルは使用しないでください。
- 本製品にはホストコネクタとデバイスコネクタの 2 種類の USB インターフェイスコネクタがあります。両方のコネクタへ同時に USB ケーブルを接続しないでください。
- 外付けハードディスクを接続するときは、本製品側は USB インターフェイスホストコネクタ（Standard-A コネクタ、平たいコネクタ）へ USB ケーブルコネクタを差し込みます。間違って、USB インターフェイスデバイスコネクタ（Mini-B コネクタ、小さいコネクタ）へ接続しないよう、ご注意ください。

1 外付けハードディスクの準備をします。

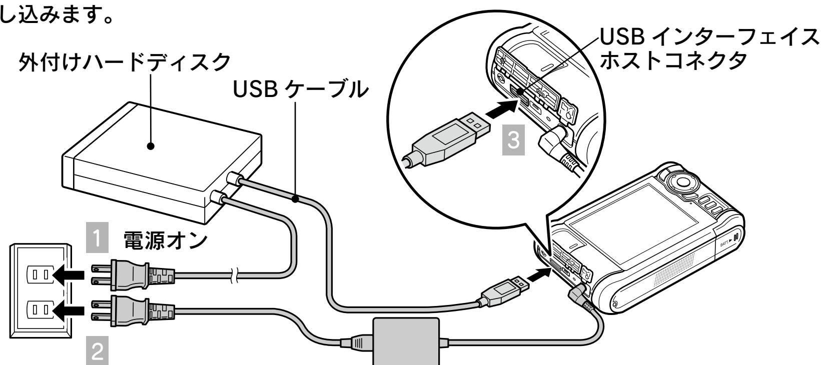
①AC 電源がある外付けハードディスクの場合は、AC アダプタを接続します。
②外付けハードディスクの電源を入れます。

2 AC アダプタを接続して、電源をコンセントから取ります。

本書「バッテリを充電する」の手順で接続します。

3 外付けハードディスクの USB ケーブルを本製品に接続します。

USB ケーブルのコネクタを、ビューワの USB インターフェイスホストコネクタへ差し込みます。



!注意

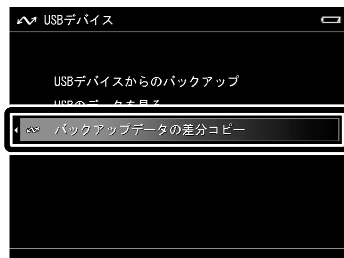
- USB ケーブルのコネクタには、向きがあります。コネクタの向きをよく確認して、差し込んでください。
- USB インターフェイスデバイスコネクタに触ったり、他のケーブル等を差し込んだりしないでください。

「バックアップデータの差分コピー」機能でバックアップする

1 HOME 画面で「USB デバイス」を選び、【→】または【OK】を押します。

2 「バックアップデータの差分コピー」を選び、【OK】を押します。

USB デバイス接続画面が表示されますので、外付けハードディスクを接続してください。



3 外付けハードディスクの空き容量の確認が始まります。

4 バックアップが始まります。

バックアップに十分な空き容量が確認されると、データ転送が始まります。

処理中画面が表示され、進行状況を確認できます。

! 注 意

- 処理中は、USB ケーブルを外さないでください。データが破損するおそれがあります。
- USB インターフェイスデバイスコネクタに触ったり、他のケーブル等を差し込んだりしないでください。

バックアップが完了すると、処理完了と外付けハードディスクのコピー先フォルダを示す画面が約 5 秒間表示されます。その後、2 の画面に戻ります。
自動的に戻りますが、処理完了画面表示中に【OK】を押すと、すぐに戻ります。

空き容量が足りない場合

空き容量不足を示す画面が表示されます。【OK】を押すと、HOME 画面に戻ります。
外付けハードディスクの空き容量を確保して、最初からやり直してください。

バックアップを中止するときは

途中でバックアップを中止したいときは【Back】を押し、画面に従って操作します。

外付けハードディスクを取り外すときは

バックアップが終了していることを確認してから、USB ケーブルのコネクタを抜いてください。（本製品と外付けハードディスクは、どちらも電源オンのまま取り外し可能です。）

こんなメッセージが表示されたときは

液晶モニタにメッセージが表示されたときは、メッセージに応じて次のように対処してください。

こんなメッセージが表示されたときは	こうしてください
HDD にアクセスできません。HDD に問題があるか、FAT32 以外でフォーマットされている可能性があります。	ハードディスクが NTFS でフォーマットされた可能性があります。NTFS でフォーマットされたハードディスクは、お客様ご自身で復旧することはできません。エプソン修理センターまで修理をご依頼ください。（この場合の修理は、保証期間内であっても有償となります。） なお修理の際、本製品に保存されていたデータはすべて消去されます。パソコンからはビューワ内のデータが見えますので、修理に出す前に必要なデータをパソコンにバックアップしておくことをお勧めします。（☞ 電子「パソコンにビューワのデータをバックアップする」）
ファイルへのアクセスエラーが発生しました。	パソコンに接続して、そのファイルがパソコン上で正しく認識されるか／開けるかを確認してください。もしパソコン上でも正しく認識されない／開けない場合は、そのファイルが壊れていることが考えられます。
（高温警告アイコン）	何らかの原因により、本体が高温になった可能性があります。本体の温度が下がるまでお待ちください。AC アダプタを使用している場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらく待っても本体の温度が下がらないときは、バッテリを取り外し、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでご連絡ください。（バッテリが高温になっている場合がありますので、注意して取り外してください。）
（バッテリ消耗アイコン）	バッテリが消耗しています。AC アダプタを接続してお使いになるか、バッテリを充電してください。
Press Reset	何らかの原因により本製品が不安定な状態になっています。 本製品をリセットしてください。（☞ 本書「故障かな？と思ったら」－「リセットの仕方」）

こんなときは

故障かな？と思ったら

本製品の操作などに問題があるときは、液晶モニタにメッセージが表示されます。このときは、液晶モニタのメッセージに従ってください。（☞ 本書「こんなメッセージが表示されたときは」）
メッセージが表示されず、「故障かな？」と思ったときは、修理を依頼される前に下記の項目をチェックしてください。対処に従っても問題が解決しないときは、故障している可能性がありますので、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでご連絡ください。（☞ 本書裏表紙）



AC アダプタには、高電圧の回路があります。分解はしないでください。感電のおそれがあります。

！注 意

- 本製品には、お客様自身で修理・交換できる部品はありません。故障のときや調整が必要なときは、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センター（☞ 本書裏表紙）にお問い合わせください。
- 次のような場合は故障と考えられますので、すぐ AC アダプタとバッテリを抜いて使用を中断し、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センター（☞ 本書裏表紙）にご連絡ください。
  - 本体、バッテリが極端に発熱する（非常に温度が高い）
  - 変な臭いや、嫌な音がする、煙が出る

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
電源	しばらくすると電源がオフになる	省電力機能が働いていませんか。	再度、電源をオンにしてください。電源がオフになるまでの時間が短いときは、自動電源オフまでの時間を長めに設定してください。（☞ 電子「設定一覧」－「省電力」）
		本製品が高温になっていませんか。	布などで覆った状態で使用したときなど、本製品が高温になると自動的に電源がオフになることがあります。このときは本製品の温度が下がるまでお待ちください。
	しばらくすると電源がオフになる	バッテリ残量が少なくなっていませんか。	バッテリがなくなると、画面が消えたり、電源がオフになることがあります。バッテリを充電してください。または AC アダプタを接続して使用してください。が表示されたときは、バッテリを充電してください。 バッテリの寿命により、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、新しいバッテリをお買い求めください。 （☞ 電子「バッテリを交換する」）

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
電源	電源がオンにならない	イルミネーションランプ（ブルー）は点灯しましたか。	電源をオンにしてもイルミネーションランプ（ブルー）が点灯しない場合は、バッテリ残量が少なくなっています。AC アダプタを接続してお使いになるか、バッテリを充電してください。
		バッテリは正しくセットされていますか。	バッテリの向きを確認し、正しくセットしてください。（☞ 本書「バッテリをセットする」）
	電源がオフにならない	アクセスランプ（オレンジ）が点滅していませんか。	アクセスランプ（オレンジ）が点滅しているときは、本製品が動作中です。しばらくお待ちください。
		操作を受け付けない状態ですか。	何らかの原因により、本製品が不安定な状態になりました。リセットしてください。（☞ 本書「故障かな？と思ったら」－「リセットの仕方」）
	充電できない（充電ランプが点灯しない）	バッテリの端子が汚れていませんか。	乾いた柔らかい布で端子部の汚れをふいてください。
		AC アダプタを接続した後にバッテリをセットしませんでしたか。	AC アダプタをいったん取り外し 、再度接続してください。
	充電できない（充電ランプがオレンジ色で点灯している）	バッテリがセットされていません。	バッテリをセットしてください。
		バッテリの温度が高くなっているか、バッテリが破損しています。	AC アダプタを取り外し 30 分程経ってから、再度 AC アダプタを接続してください。それでもオレンジ色で点灯するときは、バッテリが破損している可能性があります。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センター（☞ 本書巻末）にご連絡ください。
	いつまで経っても充電が完了しない（充電ランプが消灯しない）	電源をオンにしたまま充電すると、時間がかかります。（最大30時間程度）	急いで充電する場合は、電源をオフにして充電してください。
液晶モニタ	画面が暗い	省電力機能が働いていませんか。	いずれかのボタンを押してください。省電力機能が解除されます。
	画面が白い	「画面の明るさ」で明るく設定されていませんか。	「画面の明るさ」で明るさを調節してください。（☞ 電子「設定一覧」－「表示」の「画面の明るさ」）
	画面が表示されない	ビデオケーブルが接続されていませんか。	ビデオケーブルが接続されているときは、液晶モニタは表示されません。

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
メモリカード	メモリカードを認識しない	メモリカードは奥まで挿入されていますか。	メモリカードの向きを確認し、奥まできちんと押し込んでください。
		アクセスランプ（オレンジ）は点滅していますか。	メモリカードをセットしたときに、アクセスランプ（オレンジ）が点滅しない場合は、メモリカードが正しく挿入されているか確認してください。正しく挿入されていてもメモリカードを認識しないときは、メモリカードが他の機器で使用できるか確認してください。
	メモリカードに保存できない	SD メモリーカードをご使用の場合、ライトプロテクト（書き込み禁止）状態になっていませんか。	ライトプロテクト（書き込み禁止）を解除してください。
USBデバイス	本製品が USB デバイスを認識しない	AC アダプタを接続していますか。	本製品に AC アダプタを接続してください。USB デバイスに AC 電源がある場合は、USB デバイスにも AC アダプタを接続してください。
		マスストレージクラスに対応していない USB デバイスをお使いではありませんか。	マスストレージクラスに対応している USB デバイスをお使いください。
静止画	静止画が表示できない	静止画が壊れているか、サポートされていない形式ではありませんか。	表示できるデータ形式を確認してください。（☞ 電子「表示できる静止画データ」）
動画	動画が再生できない	データが壊れているか、サポートされていない形式ではありませんか。	再生できるデータ形式を確認してください。（☞ 電子「再生できる動画データ」）
	再生中に画面が乱れたり止まったりする	データのビットレートが高い可能性があります。	
	再生中に音が途切れる		
	音が出ない	音声コーデックの形式がサポートされていない可能性があります。	
音楽	音楽が再生できない	データが壊れているか、サポートされていない形式ではありませんか。	再生できるデータ形式を確認してください。（☞ 電子「再生できる音楽データ」）
		音量が「0」になっていませんか。	音量を大きくしてください。
	再生中に音が途切れる	データのビットレートが高い可能性があります。	再生できるデータ形式を確認してください。（☞ 電子「再生できる音楽データ」）

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
整理	コピーができない	コピー先のハードディスクやメモリカードがいっぱいではありませんか。	コピー先がハードディスクの場合は、不要なデータをハードディスクから削除してください。 コピー先がメモリカードの場合は、容量を確認し、空きのあるメディアをお使いください。
	削除ができない	画像やフォルダが「保護」されていませんか。	画像やフォルダの保護を解除してください。（☞ 電子「データを保護する」－「保護を解除するときは」）
印刷	印刷できない	プリンタとの接続が外れていませんか。	正しく接続し直してください。（☞ 電子「プリンタに接続する」）
		プリンタの電源がオフになっていませんか。	プリンタの電源をオンにしてください。
		プリンタは本製品に対応していますか。	お使いのプリンタが PictBridge に対応しているかどうか確認してください。対応していないプリンタは使用できません。
		バッテリがなくなっていませんか。	バッテリ残量を確認してください。 （☞ 本書「バッテリ残量を確認するには」） バッテリがなくなると、印刷できないことがあります。 が表示されたときは、AC アダプタを接続してお使いになるか、バッテリを充電してください。
	用紙が選択できない	－	対応用紙を確認してください。
	印刷がかすれたり、変な色で印刷されたりする	－	プリンタ側で、ヘッドクリーニングやギャップ調整など必要な対処を行ってください。
パソコン	パソコン側から本製品が認識できない	対応していない OS ではありませんか。	対応 OS を確認してください。（☞ 本書「使用できるパソコン」）対応していない OS では認識できません。
テレビとの接続	テレビに画像が表示されない	接続が外れていませんか。	正しく接続し直してください。（☞ 電子「テレビに接続して見る」）
		テレビのチャンネルは正しいですか。	テレビのチャンネルや、テレビとビデオの切り替えなどを確認してください。
		ビデオ出力信号が「PAL」になっていませんか。	一般に、日本国内や米国でお使いいただくときは「NTSC」に設定します。 （☞ 電子「設定一覧」－「表示」の「ビデオ信号」）
		指定外のビデオケーブルを使用していませんか。	動作確認済みのビデオケーブルについては、エプソンのホームページをご覧ください。< http://www.epson.jp >

こんなときは		ここをチェック	こうしてください
その他	操作できない ※液晶モニタに「砂時計」が表示されているときは、本製品がデータ処理などを行っていることを示しています。この場合は、しばらくお待ちください。	操作を受け付けない状態ですか。	何らかの原因により、本製品が不安定な状態になりました。リセットしてください。（☞ 本書「故障かな？と思ったら」－「リセットの仕方」）
		「情報取得中…」と表示されていませんか。	パソコン接続後は、本製品のハードディスクのチェックを行うため、数分間操作できないことがあります。
		バッテリ残量がなくなっていませんか。	バッテリ残量を確認してください。 （☞ 本書「バッテリ残量を確認するには」） バッテリがなくなっているときは、ACアダプタを接続してお使いになるか、バッテリを充電してください。
		本体がホールド状態になっていませんか。	本体のホールドを解除してください。
	本製品に保存されているはずのデータが表示されない	本製品をパソコンに接続し、接続を解除した後で、データが表示されるかどうかをご確認ください。 表示されない場合は、再度本製品をパソコンに接続し、以下のように対処してください。 1. 本製品のフォルダやファイルを表示する 2.「BACKUP」フォルダ内などに存在するすべての「.SYS」フォルダを削除してください。 それでも表示されない場合は、本製品の管理情報が壊れた可能性があります。この場合は、エプソン修理センターまでご連絡ください。	
		プライベート設定されたフォルダではありませんか。	「プライベートフォルダを表示」に設定を変更してください。（☞ 電子「フォルダにプライベート機能を設定する」）
	レーティングアルバムの画像が開けなくなった	言語の設定を変更しませんでしたか。	言語の設定を変更すると、既存のファイルやフォルダにアクセスできなくなったり、レーティングなどの情報が消えてしまったりすることがあります。 言語の設定を変更する場合は注意してください。
	プライベートフォルダ用のパスワードを忘れてしまった	–	「セットアップ」-「ファイル操作」-「パスワード設定」で、「5555」「7777」「3333」の順で入力してください。「パスワードを初期化しますか？」という画面が表示されます。「はい」を選択すると、パスワードが初期化され「0000」に戻ります。
	データを削除しても、ハードディスクの空き容量が増えない	パソコンからの操作でビューワ内のデータを削除しませんでしたか。	パソコンからの操作でビューワ内のデータを削除すると、データはビューワ内のごみ箱に移動するだけで、データ自体は残っていることがあります。ハードディスクの空き容量を増やしたいときは、ビューワをパソコンに接続して、ごみ箱を空にしてください。

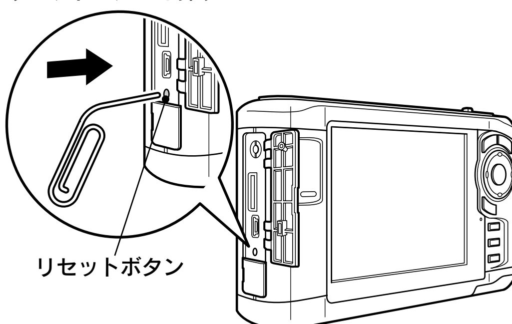
こんなときは		ここをチェック	こうしてください
その他	画像の色空間情報が認識されない	画像編集用ソフト等で画像を加工すると、色空間情報が失われたり、ビューワで認識できない形に変換されることがあります。	色空間情報が失われた画像の場合は、「セットアップ」－「表示」－「色空間」で色空間（「sRGB」または「Adobe RGB」）を選択してください。選択した色空間で表示されます。
	本製品でレーティング情報を付けた静止画（JPEG/DNG ファイル）の IPTC コアを Adobe Bridge で編集できない	－	本製品でレーティングを付けた静止画（JPEG/DNG ファイル）を、Epson Link2 を使用してレーティング情報と一緒にパソコンに転送すると、このような現象が起きます。 この問題を解消するためには、本書「Adobe Bridge をお使いのお客様へ」を参照してください。 詳細については Epson Link2 のオンラインヘルプを参照してください。

リセットの仕方

何らかの原因により本製品が不安定な状態になったときは、下図のように「リセット」を行います。リセットすると、本製品が再起動します。

！注 意

シャープペンシルの芯など、折れやすい素材でリセットボタンを押さないでください。



参考

リセットをしても、本製品に保存されているデータは消えません。また、各種の設定も保持されます。

保管するときは

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは以下のように保管してください。

バッテリを取り外す

長期間お使いにならないときは、バッテリ容量を半分程度にしてからバッテリを取り外してください。取り付けたままにしていると、過放電によりバッテリが使用できなくなることがあります。また、取り外したバッテリは涼しい場所に保管してください。

磁気や電磁波の影響を受ける場所に置かない

強い磁気、強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境で保管しないでください。データが壊れたり消失することがあります。

使用しないときのデータについて

長期間お使いにならないときは、以下の点にご注意ください。

日付と時刻	バッテリがなくなってから約 1 日経過すると、日付と時刻はリセットされ、購入時の設定（2006 年 1 月 1 日 00:00）に戻ります。
保存されたデータ	バッテリがなくなっても、保存しているデータは消えません。次回、電源をオンにすると前回の状態で表示されます。

商標・規制などについて

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

！注意

海外旅行の際は本製品を手荷物として機内に持ち込んでください。空港での荷扱いによっては大きな衝撃を受け、本体が破損したり、データが壊れることがあります。

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

ライセンスについて

●ISO 準拠の MPEG4 の再生について
本製品は、使用者が私的且つ非商業的用途で、（i）MPEG-4 ビジュアルスタンダード（MPEG-4 VISUAL STANDARD）に準拠する映像（MPEG-4 映像”MPEG-4 VIDEO”）をエンコードすること、および / または（ii）使用者の私的且つ非商業的活動によりエンコードされた、および / または MPEG-4 映像を提供することについて MPEG LA よりライセンスを受けた映像プロバイダより得られた MPEG-4 映像をデコードすること、について MPEG-4 ビジュアル特許ポートフォーリオライセンス（MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE）の下にライセンスを受けた製品です。上記以外のいかなる用途についてもライセンスの許諾および黙示の許諾はなされておりません。宣伝、内部および商業使用ならびにライセンスに関する追加情報については、MPEG LA, LLC より取得することができます。
詳しくは < HTTP://WWW.MPEGLA.COM >をご覧ください。

●MPEG4-AVC（H.264）の再生について
本製品は、使用者が私的且つ非商業的用途で、（i）AVC スタンダード（AVC VIDEO）に準拠する映像をエンコードすること、および / または（ii）使用者の私的且つ非商業的活動によりエンコードされた、および / または AVC VIDEO を提供することについてライセンスを受けた映像プロバイダより得られた AVC VIDEO をデコードすることについて、AVC 特許ポートフォーリオライセンス（AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE）の下にライセンスを受けた製品です。
上記以外のいかなる用途についてもライセンスの許諾および黙示の許諾はなされておりません。追加情報については、MPEG LA, LLC より取得することができます。
詳しくは < HTTP://WWW.MPEGLA.COM >をご覧ください。

●MP3（MPEG-1 Layer 3）再生について
MPEG レイヤー 3 オーディオ技術（MPEG Layer-3 audio coding technology）はフラウンホッファー IIS（Fraunhofer IIS）およびトムソン社よりライセンスされた技術です。

●Windows Media について
本製品は、米国マイクロソフト社のいくつかの知的財産権により保護されています。
マイクロソフト社の許諾なしにこの技術を本製品以外に使用または配布することは禁じられています。

商標について

●Macintosh は Apple Inc. の商標または登録商標です。
●Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●本製品が対応している Windows の OS（オペレーティングシステム）は以下の通りです。
・ Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® Vista™ Home Basic operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® Vista™ Home Premium operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® Vista™ Business operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® Vista™ Ultimate operating system 日本語版
・ Microsoft® Windows® Vista™ Enterprise operating system 日本語版
本書中では、以上の OS をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」と表記しています。また、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を総称するときは「Windows」、複数の Windows を併記するときは「Windows 2000 / XP」のように、Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS X v10.2、v10.3、v10.4
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて「Mac OS X」と表記していることがあります。 また、アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
●Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
●Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader、Adobe Bridge は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
●Compact Flash（コンパクトフラッシュ）は、米国 SanDisk Corporation の商標です。
●SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SD ロゴは、（株）東芝、松下電器産業（株）、米国 SanDisk Corporation の商標です。
●商標 DPOF は、「デジタルカメラのプリント情報に関するフォーマット、DPOF」に従った製品であることを示すもので、キヤノン株式会社、イーストマンコダック社、富士写真フイルム株式会社、松下電器産業株式会社が仕様書 Version1.00 に対する著作権を保有しています。
●DCF は（社）電子情報技術産業協会（JEITA）で標準化された「Designrule for Camera File system」の規格略称です。
●MultiMediaCard は、ドイツ Infineon Technologies AG 社の商標であり、MMCA（MultiMediaCard Association）へライセンスされています。
●DivX、DivX Certified、および関連するロゴは、DivX, Inc. の商標です。これらの商標は、DivX, Inc. の使用許諾を得て使用しています。
●本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
●QuickTime and the QuickTime logo are trademarks or registered trademarks of Apple Inc., used under license therefrom.
●Windows Media Logo と Windows Logo は、米国、およびその他の国におけるマイクロソフトコーポレーションの商標または登録商標です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬間電圧低下について（AC アダプタ使用時）

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C61000-3-2 に適合しております。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。
本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。










ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
(2) 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
(6) 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

エプソンインフォメーションセンター

エプソン製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：裏表紙の一覧表をご覧ください。
電話番号：裏表紙の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
エプソンのホームページ：http://www.epson.jp

ショールーム

エプソン製品を見て、触れて、操作できるショールームです。
所在地：裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。お問い合わせは裏表紙の一覧表をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。
記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎お買い求めいただいた販売店
◎エプソン修理センター（裏表紙の一覧表をご確認ください）
受付時間：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付 修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、いったんお預かりして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

データのバックアップについてのご注意

本製品の故障により修理を依頼される場合、パソコン、外付けハードディスクなどへのバックアップが可能な状態であればデータのバックアップを必ずお取りください。バックアップの取り方について詳細は、本書「外付け HDD にバックアップデータを複製する」または 電子「パソコンにビューワのデータをバックアップする」を参照してください。
修理状況によっては、データが消失してしまうことや、復元できないことがありますが、本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。
データのバックアップ作業および復元作業は、弊社では行っておりません。お客様の責任の下、お客様ご自身で行っていただきますよう、お願いいたします。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。
< http://www.epson.jp/guide/camera/ >

索引

A

AC アダプタ 12, 17

E

Epson Link2.. 20, 41
　インストール.. 25

M

MyEPSON.. 27, 29

S

SD/SDHC メモリーカード........................ 30

U

USB インターフェイスコネクタ.......... 14, 46
USB ケーブル.. 23, 46

あ

アイコン 40
アクセスランプ.. 15

い

イルミネーションランプ 15

え

液晶モニタ 5
エラーメッセージ.. 48

か

拡大表示.. 39
簡単バックアップ.. 35

こ

コンパクトフラッシュカード 30

さ

再生
　音楽.. 41
　動画.. 39
削除.. 33

し

充電ランプ 15
省電力機能 18

せ

接続.. 23, 46

そ

操作ボタン 13
外付けハードディスク........................ 45
ソフトウェア 20
　インストール.. 25

つ

つゆつき 5

て

データ一覧画面.. 38
データ形式 37, 41
データ取り込み.. 41
電源.. 18
電子マニュアル.. 28

と

動画.. 39
同梱品.. 12
トラブルシューティング 49

に

日時.. 19

は

ハードディスク.. 5
パスワード 53
パソコン.. 22
　接続.. 23
　動作環境 22
　取り外し 24
バックアップ 31, 35, 45
バックアップデータの差分コピー.............. 45
バッテリ 7, 16
バッテリマーク.. 19

ひ

ビデオ出力コネクタ........................ 14
表示
　静止画 37
表示言語.. 19

へ

ヘッドホン出力コネクタ 13

ほ

ホーム画面 33
ホールドスイッチ.. 18
保管.. 55
ボタン操作
　拡大.. 39
　全体表示 38
　動画.. 39

め

メモリカード 30
　挿入.. 31
　取り出し 35

り

リセット 54
リセットボタン.. 14

れ

レーティング 11

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8033

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、042-589-5252におかけください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　0570-090-090

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ（株）の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電各社へご依頼ください。また、携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊松本修理センターは365日受付可（平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします）
＊ドアtoドアサービスついて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL(03)5321-9738　　大阪　TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿	〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F	
	【開館時間】	月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F	
	【開館時間】	月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンOAサプライでお買い求めください。
（ホームページアドレスhttp://epson-supply.jpまたはフリーコール0120-251-528）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221−7911　東京(042)585−8500　名古屋(052)202−9532　大阪(06)6397−4359　福岡(092)452−3305

○エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

コンシューマ（SC/DSC）　2006. 5


410990500

Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX

Multimedia Storage Viewer™ P-5000/P-3000　操作ガイド（基本編）

EPSON